

Panasonic®

取扱説明書

IAQ ポータル

(全館空調熱交換気システム用)

品番 FY-SSC30
FY-SSC30MA



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.6 ~ 11) を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。
- この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障が生じた場合は、製品の保証を致しかねますのでご注意ください。

快適にお使いいただくために

この全館空調熱交換気システムでは設定温度に近づけるように空調機器の制御を行っています。

● 冷房時に窓からの直射日光を遮るものがない場合には、設定温度を大きく超えてしまったり、消費電力が必要以上に大きくなってしまうことがあります。

カーテン、ブランドなどで直射日光が入らないようにしてください。

※暖房時に日射を取り入れている場合には、設定温度を超えてしまう場合がありますが異常ではありません。

この全館空調熱交換気システムは HEPA フィルターを搭載し空気清浄をしています。

● 超音波加湿器を使用すると、水滴が HEPA フィルターに付着し、目詰まりして空気の通りが悪くなります。

一度目詰まりを起こした HEPA フィルターは清掃しても元には戻りません。また、場合によっては以下のような症状にもつながります。

- ・運転中の騒音が大きくなる。
- ・空調の効きが悪くなる。
- ・消費電力が大きくなる。

超音波加湿器は絶対に使用しないでください。

※気化式加湿器はご使用いただけます。

全館空調熱交換気システムをお使いいただく前に

※ P. 15 ~ P. 17 のシステム概要図と合わせてご確認ください。

この全館空調熱交換気システムは、家全体を安定した温度に保つため、24 時間連続運転が必要です。長期間留守にする場合や異常時以外は、連続運転を行ってください。(ただし、春、秋などの中間期は、設定温度に応じて専用エアコンが冷暖房が必要かどうかを判断し、必要でなければ停止することがあります。また、専用エアコンの自動お掃除運転により、毎日約 15 分、冷房時期は月に 1 回 約 70 ~ 最大 110 分程度冷暖房が停止し、自動お手入れが行われます。換気は 24 時間行い、停止することはありません)

設定温度に応じて、専用エアコンと空気を搬送するファンが稼働します。全館空調ユニットから多少の音や振動が発生します。外気温度と設定温度の差、または家屋内の温度差が大きいときは、通常より大きな振動・音が生じることがあります。

部屋の温度は、各居室に設置された温度センサまたは、各ゾーンに 1 つずつ設置された温度センサが感知する温度と設定温度との差を確認し、全館空調ユニットから各居室へ送られる冷暖房の空気によって、設定温度に近づくように調整されます。温度センサや吹出口がない部屋、日差しが強い場所や外気環境、部屋の配置などにより、設定温度にならない場合があります。またフロア制御のプラン (CAST、FREE) では、フロア制御は開放感のある大空間と想定しているため、洗面室など狭い空間では空調が効きすぎる場合があります。

お使いいただくまでの注意点を「安全上のご注意」(P.6 ~ 11)、「使用上のご注意」(P.12 ~ 14) に挙げました。
ご使用前に、必ずこれらをお読みいただき、守ってください、
末永く快適にご使用くださいますように、よろしくお願いいたします。

■全館空調熱交換気システムの各プランの空調制御方式

プラン	空調制御方式	
	1階 (系統①) ^{※1}	2階 (系統②) ^{※1}
GRAND (グラン)	個室制御	個室制御
CAST (キャスト)	フロア制御 ^{※2}	個室制御 ^{※2}
FREE (フリー)	フロア制御	フロア制御

※ 1: 平屋の場合、系統①、②となります。

※ 2: 1 階 (系統①) が個室制御、2 階 (系統②) がフロア制御の場合もあります。

もくじ



はじめに

安全上のご注意	6
使用上のご注意	12
システム概要	15
各部の名前とはたらき	18
画面表示について	22
画面操作について	23
お知らせの同意画面について	24



運転 編

自動定常運転する	25
自動セーブ運転する	40
手動で冷房・暖房運転する	49
スマートフォンで操作する	52
おでかけするときは	57
お掃除時刻を設定する	62
運転を停止する	67
お知らせを確認する	72
ゾーン・部屋の名称を変更する	77



詳細設定 編

コントローラ設定項目一覧表	81
時刻を設定する	83
画面の明るさを調整する	85
操作音を設定する	86
ネットワークの接続を確認する	87
ネットワークを変更する	89
機器の動作が安定しないときは	96

遠隔操作を許可する	98
バージョンを確認する	100
ライセンス情報を確認する	102
パスワードを設定する	104
譲渡設定をする	106
電子マニュアルを確認する	108
各設備のお手入れ	110



お手入れ 編

異常を確認する	120
故障かな?と思ったら	126
商標について	134
ソフトウェアに関するお知らせ	134
無線 LAN 使用上の注意とお願い	143
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	144
ファームウェアの更新について	145
仕様	146
保証とアフターサービス	153



こんなときは



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



警告



絶対に分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。



水や洗剤をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



ぬれた手で操作しない
感電の原因になります。



ガス漏れの際はスイッチを入れたり切ったりしない
スイッチ火花によるガス爆発の原因になります。



点検・お手入れの際は、電源(スイッチ、ブレーカー)を切る(P.21、P.69)
火災・感電の原因になります。

内蔵無線 LAN



自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない

無線 LAN の電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。



医療用電気機器のある場所で使用しない

無線 LAN の電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。



心臓ペースメーカーを装着している方は、本体を装着部から 15 cm 以上離す

無線 LAN の電波によりペースメーカーの作動に影響を与えるおそれがあります。



D 種接地工事をおこなう

故障や漏電のときに感電する
おそれがあります。

■アース工事は、次のいずれかの方法でおこなってください。

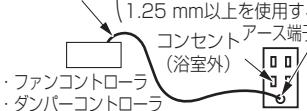
他の方法でおこなうと接地が十分でない場合があります。

●コンセントのアース端子にアース線を接続する場合

アース線(銅線直径は1.6 mmまたは1.25 mm以上を使用する)



アース線(銅線直径は1.6 mmまたは1.25 mm以上を使用する)

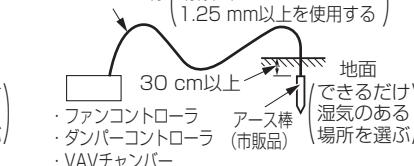


●アース棒を使用する場合

アース線(銅線直径は1.6 mmまたは1.25 mm以上を使用する)



アース線(銅線直径は1.6 mmまたは1.25 mm以上を使用する)



■ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。(法令で禁止されています)

■設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取り付けをおこなってください。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない
内容です。



実行しなければならない
内容です。

⚠ 注意



落雷のおそれがあるときは、運転を停止して、機器に触れない感電の原因になります。



動植物に直接風をあてない風による乾燥の原因になります。



超音波加湿器は使用しない
搭載しているフィルターが目詰まりを起こし、製品の性能が著しく低下するおそれがあります。



■部品は確実に取り付ける
■本体がしっかりと取り付けられているか、確認する

落下などにより、けがをするおそれがあります。



設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する
けがをするおそれがあります。



燃焼器具は風が直接当たらぬい場所で使用する
不完全燃焼の原因になります。



お手入れ等を行う際は、保護具(ゴーグル、軍手など)を使用する
ホコリが目に入ったり、板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。



長期間使用しないときは、エアコンの電源プラグを抜き、ファンコントローラ、応急運転用スイッチを切る (P.21)
ホコリによる発熱や発火の原因になります。



使用を終了した製品は放置せず、撤去する
万一の場合、落下によりけがをするおそれがあります。

安全上のご注意 <つづき>

IAQ ポータル 関連

!**警告**



重いものを載せたり、ぶらさがつたりしない
機器が破損し、けがの原因になります。
また、内部部品が破損すると、火災の原因になります。

!**注意**



**モニター画面が割れた場合、
モニター画面内部の液晶には
絶対に触れない**

皮膚の炎症などの原因になります。
万一、口に入った場合はすぐにうがいをして医師に相談してください。
目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低 15 分以上洗浄したあと、医師に相談してください。



衝撃を加えない
本体がはずれて落下し、けがをする場合があります。



**電源用電線を引っ張らない、
かみ込ませない**
断線し感電するおそれがあります。

ミニシロッコファン・VAV ダンパー・VAV チャンバー関連

!**警告**



**異常・故障時は、ファンコントローラの電源スイッチ（全館空調ユニット内）を切る
(P.21)**

発煙・発火・感電の原因になります。
異常・故障例

- ・ブレーカーがたびたび切れる。
- ・焦げ臭いにおいがする。
- ・異常な音がする。ガタガタと振動する。
- ・運転しても、すぐに停止する。



定められた人以外は、点検等をしない
予期せぬ事故の原因になります。



空気の吸入口に指や棒などを入れない
内部でファンが高速で回転しており、けがの原因になります。

エアコン 関連

⚠ 警告

異常・故障時は



すぐに使用を中止し、電源プラグを抜くまたはブレーカーを切る
(発煙・発火・感電の原因)

異常・故障例

- ・ブレーカーがたびたび切れる。
- ・焦げ臭いにおいがする。
- ・電源のプラグ・コードが異常に熱くなる。
- ・異常な音がする。ガタガタと振動する。
- ・タイマーランプが点滅する。
- ・室内ユニットから水が漏れる。
- ・風量が調節できない。
- ・運転しても、すぐに停止する。
- ・停止ボタンを数回押しても風が止まらない。

すぐ、販売店に点検・修理を依頼してください。

エアコンの電源プラグ・コードは



- ・途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない
- ・束ねたり、無理に曲げたりしない
- ・ぬれた手で抜き差ししない
- ・運転中にプラグを抜かない
- ・コードを持って抜かない
(感電や、放電・絶縁不良・断線などによる発熱・発火・火災の原因)



- ・破損した場合は、使用せず販売店に修理を依頼する
- ・プラグは、根元まで確実に差し込む
- ・定期的にプラグのホコリを乾いた布でふき取る
(接触不良・絶縁不良による発熱・発火・火災や、接触不良による感電の原因)



お手入れ時は



お客様自身で、工具を使った分解掃除、内部洗浄はしない
(水漏れや発煙、発火の原因)
お買い上げの販売店にご相談ください。



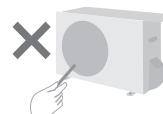
運転時や取り扱い時は



- ・リモコンを乳幼児の手の届く所に置かない
(乾電池を取り出し、誤飲するおそれ)

- ・リモコンの乾電池の $\oplus\ominus$ を逆に入れない
(ショートによる発火や液漏れの原因)

- ・室内ユニットの左右風向ルーバーより奥に、指や棒などを入れない



(内部でファンが高速回転しているため、けがをする原因)

- ・長時間、冷風を体に直接当たり、体を冷やしすぎたりしない
(体調不良の原因)



特に、ご自身で調節できない乳幼児や身体の不自由な方・高齢者などにはご注意ください。

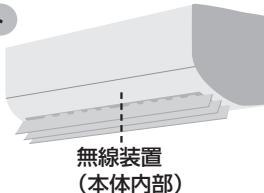
- ・室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない
(転落や落下の原因)



特にベランダなど高い場所に設置の場合はご注意ください。

警告

室内ユニット



無線装置
(本体内部)

無線装置



室内ユニットに医療機器や自動制御機器（自動ドア、火災警報器など）を近づけない

（室内ユニットからの電波が機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因）



心臓ペースメーカーを装着している方は、装着部を室内ユニットから 15 cm 以上離す
(室内ユニットからの電波による誤作動の原因)

修理時は

必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください



販売店や専門業者に次のことを確認する

- エアコン専用の電源コンセントおよびブレーカーが単独で使われていること（火災の原因）
- アースや漏電しや断器が設置されていること（感電の原因）
- 冷媒が漏れていないこと（冷媒が火気に触れると、有毒ガスの発生や火災の原因）
 - ・ 通常は漏れませんが、冷えない・暖まらない場合は漏れている可能性があるので、販売店にご相談ください。
- 指定冷媒が使用されていること（指定以外の冷媒を使用すると、機器の故障や破裂、けがなどの原因）

遠隔操作をするとき

エアコン設置場所以外の部屋から操作するときは、エアコンやその周辺、在室する人などの状態を確認することができません。また、無線通信を利用するため通信環境や使用状況、ネットワーク障害などにより、遠隔操作がご利用できない場合があります。場合によっては、人などが死亡・重傷を負ったり、財産の損害が発生したりするおそれがあります。事前に安全を十分確認してお使いください。



事前に以下の内容を確認しておく

- 電源プラグが確実に差し込まれていること。プラグにホコリがたまっていないこと（接触不良や絶縁不良によるプラグからの発熱や発火、火災の原因）
- 他の人が設定したタイマー予約などの設定状況（思ぬ運転や停止により、体調をくずす原因）。動植物に悪影響を及ぼす原因）
- エアコンに異常がないこと。風の変化があっても、人や部屋に悪影響がでないこと（飛びやすい物がない等）（風により物が落下し、火災やけが、家財汚損の原因）
- 遠隔操作ができないこと、人や財産などに悪影響がでないこと（運転や停止ができず、体調をくずす原因。動植物に悪影響を及ぼす原因）

操作前・操作中に以下の内容を確認する

- 人がいることが分かっているときは、室外から運転や停止することを知らせておく。
- (台などに乗っていた場合、突然の運転や停止に驚いて落下・転倒の原因。また、急激な外気温・室温の変化等により、体調をくずす原因)
- 温度調節や停止は、付属のリモコンでも操作できます。
- こまめに設定内容や運転状況を確認する。（急激な外気温・室温の変化等により、体調をくずす原因。動植物に悪影響を及ぼす原因）
- エラーが表示されたときは、運転を停止し、お買い上げの販売店にご相談ください。エアコンが停止していることを再確認してください。

⚠ 注意

運転時や取り扱い時



落雷のおそれがあるときは、運転を停止して、エアコンに触れない
(感電の原因)

直接水洗いしたり、水の入った容器を載せたりしない
(水が中に入ると感電や発火の原因)

室内ユニット・室外ユニットのアルミ部分に触らない
(手を切る原因)

据付台を破損したままで使用しない
(室外ユニットや据付台の落下・転倒の原因)

風を動植物に直接当てない

室内ユニットの下に電気製品や家財などを置かない
(水滴が落ちる場合があり、汚損や故障の原因)

湿度が高いとき(80%以上)に、窓や戸を開けたままで冷房や除湿を長時間運転しない
・テレビやベッドなどを置かないでください。

特に雨の日や梅雨の時期にはご注意ください。

床などにワックスをかけるときは運転しない
・ワックス成分が付着すると、結露による水漏れや水飛びの原因)

・ワックスをかけたあとは窓やドアを開けて十分に換気後、運転してください。

ドレンホースは排水を確実にし、先端をふさがない

(室内ユニットから水漏れする原因)
・虫や落ち葉などが詰まらないようご注意ください。



燃焼器具は風が直接当たらぬい場所で使用する

(不完全燃焼の原因)

燃焼器具と一緒に運転するときはこまめに換気する

(酸素不足による頭痛などの原因)
・このエアコンで換気はできません。

お手入れ時は



不安定な台に乗らない
(転倒してけがをする原因)



運転を停止し、電源プラグを抜く
(ファンが高速回転しているため、けがをする原因)

前面パネルの水洗い後は、水気を十分ふき取る
(漏電の原因)

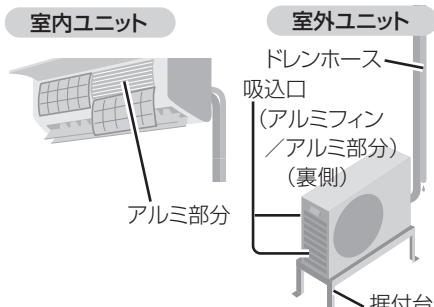
据え付け・移設時は



可燃性ガスの漏れるおそれのない場所に、据え付けされていることを確認する

(万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因)

室内ユニット



室外ユニット





使用上のご注意

IAQ ポータルについて

- 取扱説明書に記載されていない使用方法で生じた損害に対しましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 蓄積された設定データの消失に関する保証は致しません。データの消失に伴う損害が発生した場合であっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 必ず壁から取りはずさずにご使用ください。壁から取りはずして生じた不具合に関しては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- モニター画面について
 - モニター画面に使用している液晶には、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますが、故障ではありません。
 - モニター画面は、タッチパネルではなく傷がつきやすいため、モニター画面には触らないでください。

〈使用場所に関するご注意〉

- 屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビなどの受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。その場合はIAQ ポータルから離して使用してください。
- IAQ ポータルとエアコンの距離は、障害物のない場所での水平見通し距離で約 5 m です。
- 到達範囲内でも電波の特性により電波が弱くなる場所がありますのでご注意ください。
- AC 100 V 機器およびその電源線は、IAQ ポータルから 20 cm 以上離して使用してください。近すぎると正常に動作しない場合があります。
- 製品が固定されている壁または空調ユニット本体から取りはずさないでください。
- 下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。このような場合は動作しないことがありますのでご注意ください。

- 機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
- 機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- 機器の周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)
- 金属物の壁面に機器を取り付けている。
- 操作する人の体の向きで電波を遮っている。
- 電子レンジやパソコンなどの家庭用電気製品や OA 機器が機器の 2 m 以内にある。
- 機器の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
- 機器の近くで、携帯電話や PHS 電話などを使用している。
- 機器の近く（10 m 以内）で、マイクロ波治療器を使用している。
- 近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

■故障、破損または動作しない原因になりますので、必ずお守りください。

- 雨のかかる場所や浴室などの湿度の高い場所では使用しないでください。
 - 海辺など潮風が当たる場所では使用しないでください。
 - 硫化水素の発生する場所（温泉地など）では使用しないでください。
 - 炊飯器など湿気の出る物に近づけないでください。
 - ストーブなどの高温の物に近づけないでください。
 - 落としたり、ぶつけたりしないでください。
 - 送信電波が医用電気機器に与える影響はきわめて少ないものですが、安全管理のため本製品は医用電気機器から 20 cm 以上離して使用してください。

〈停電時のご注意〉

- 予備電源（バッテリー）を内蔵していませんので、停電の場合は動作しません。ただし、蓄積された設定データは消去されません。
 - 停電復旧後、停電前の運転状態で動作します。安定動作に入るのに 10 分程度かかります。再度操作する場合は、しばらく待ってから操作してください。

室外ユニットについて

- 吸入口や吹出口が積雪や植木鉢などでふさがれていませんか?
 - ドレンホースの先端(排水溝)がふさがれていませんか?
また、排水したときに動植物に影響がでませんか?
 - 吹出口からの風が、周囲への迷惑になったり動植物に直接あたったりしませんか?
 - テレビやラジオは、2m以上離れていますか?
(映像の乱れ、雑音の原因)
 - 室外ユニットの上方は原則として開放にしてください。
 - 油煙の多い場所への設置は避けてください。
(調理場や機械工場など)
 - 積雪の多い地域では、防雪対策をおすすめします。お買い上げの販売店へご相談ください。

吸入口 10 cm 以上*

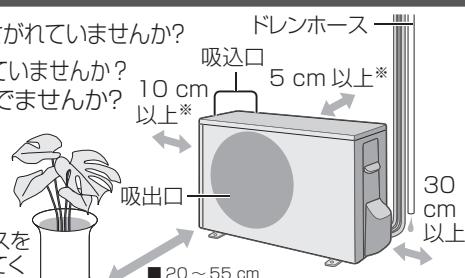
吹出口 5 cm 以上*

ドレンホース 30 cm 以上

吸入口 吹出口

■ 20～55cm
室外機吹出口グリルを必ず追加
※吹出口グリルを追加しない場合、ショートサー
キットなどにより、性能が低下するおそれがあ
ります。

■ 55cm以上の場合
室外機吹出口グリルの必要なし



運転や取り扱いについて

- 通常は換気運転を停止しないでください。
室内の空気環境を維持するため、お手入れのときなどを除き、「システム停止」や「熱交換ユニットリモコン「切」」にしないでください。空調のみ停止したい場合はエアコン停止（P.67）を選択してください。
 - 屋外にある給気口・排気口や室外ユニットの吸入口・吹出口が植木鉢や積雪でふさがれないようにしてください。給気口・排気口がふさがれると換気量が不足します。積雪時は、雪よけの設置や雪かきをして室外ユニットの上と周囲（吹出口・吸入口を中心にして30cm以上）の雪を取り除いてください。
 - 室外ユニットの吹出口から出る風が、周囲の迷惑になつたり、動植物に直接あたらないようにしてください。

運転や取り扱いについて

- IAQ ポータルや熱交換気ユニットリモコン、温度センサ、吹出口に個別の空調機器などの風をあてないでください。また、温度センサの近くに発熱体（照明・家電など）を置いたり、温度センサに直射日光を当てたりしないでください。誤動作の原因になります。個別の空調機器を併用する場合は、次のようにお使いください。
※ガストーブ、石油ファンヒーターなど開放型の暖房器具は室内空気の汚染を招くので、使わないでください。排気が室内に出ない暖房器具をおすすめします。

〈全館空調熱交換気システムで換気・空調していない空間〉

局所的に急な温度変化があると、全館空調熱交換気システムの制御に悪影響を与え、家屋内に温度ムラが生じる場合があります。使用する場合は、終日運転を原則としてください。

〈全館空調熱交換気システムで換気・空調している部屋〉

補助空調としてお使いください。一部屋だけ個別の空調機器を使って極端な温度調整をすると、全館空調熱交換気システムの能力を十分に活かせない場合があります

- IAQ ポータルや熱交換気ユニットリモコンの近くで暖房器具を使用しないでください。プラスチック部分が熱により変形、変色することがあります。

- 吹出口は家具などでふさがないでください。吹出口から送られる風が気になる場合は、グリルの向きや吹出口のルーバー向きを変えてください。（P.118～119）

- 機器にスプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。
故障の原因になります。

- 全館空調ユニットの内部で、加湿器や芳香剤、アロマオイル等を使用しないでください。

- 家屋全体を 1 台の専用エアコンで空調しているため、設定温度に安定するまでには一般的のルームエアコンよりも時間がかかります。また停止・運転を繰り返すと、余計な電力を消費する原因になるため、連続運転してください。

（例えば、帰宅後、温度設定を急激に変えて、すぐには設定温度になりません。
おでかけ前に帰宅時の室温をあらかじめ設定しておいてください）

- 次のような場合、室温が安定しないことがあります。

- ・ 日当たりのよい部屋（すだれ、カーテンなどで日射の侵入を防いでください）
- ・ 部屋に大勢の人が集まったとき（基準温度の変更、ゾーン別調整などで、室温を調整してください）
- ・ 窓を開けているとき（空気の入れ換えが終わったら、窓を閉めてください）
- ・ 温度センサに直射日光が当たっているとき（すだれ、カーテンなどで日射を遮ってください）
- ・ 温度センサが室温以外の影響を受けているとき（他の機器の気流、壁からの伝熱など）

- 冬期に暖房運転することにより、室内の空気が過乾燥となり、材木のひび割れ、クロスのはがれの原因になることがあります。このときは加湿器との併用をおすすめします。
※超音波加湿器は併用しないでください。白粉によりフィルターの寿命が極端に短くなります。

- 梅雨時期などの高湿な時期に長時間窓を開けると、吹出口などで結露が生じことがあります。窓開けが必要なときは、できるだけこまめに開け閉めをしてください。

- システムは定期点検（メンテナンス）が必要です。

本システムは、日常生活に欠かせない暖冷房・換気の機能をもった商品です。

本システムをより良い状態で長くご使用いただくためには、定期的なお手入れと点検が必要です。また、使用状態や期間により部品交換が必要です。

専門家による定期点検をおすすめします。

お買い上げの販売店にご相談ください。



システム概要

リビングなど

吹出口 (FY-GWV043 の場合)

全館空調ユニットから送風されます。
風が気になる場合は、風向を調整
できます。(P.118 ~ 119)



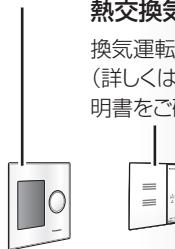
IAQ ポータル

FY-SSC30

FY-SSC30MA

運転モードの切り替えやゾーンごと
の温度設定などができます。

(詳しくは P.18)



熱交換気ユニットリモコン

換気運転に関する操作ができます。
(詳しくは熱交換気ユニットの取扱説
明書をご確認ください)

温度センサ

各フロアの温度を検知します。



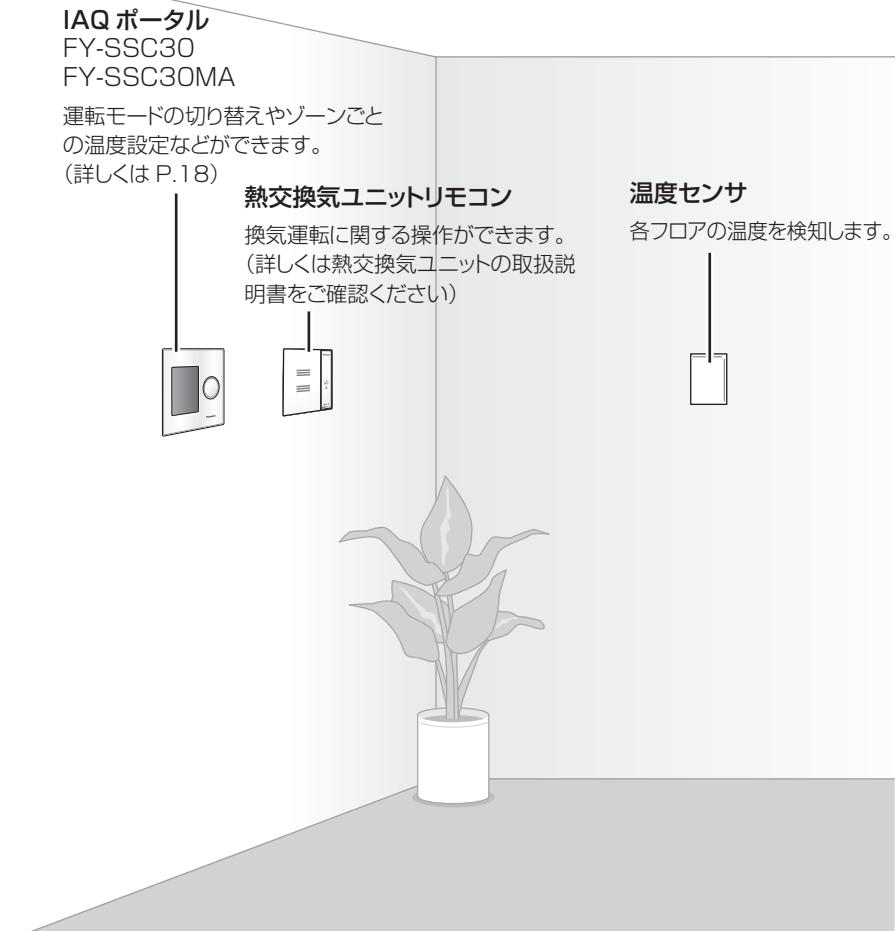
はじめに

運転編

詳細設定編

お手入れ編

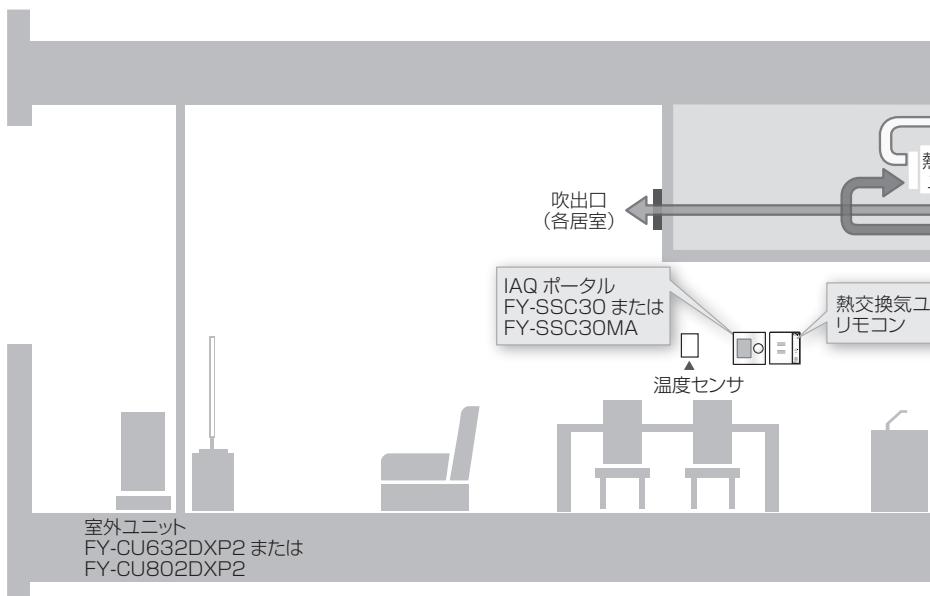
こんなときは



空気の流れ

換気（熱交換気ユニット）

- ① 取り入れた外気は熱交換気ユニットにて、浮遊するホコリや花粉などが捕集されます。
 - ② 热交換気ユニットにより排気と熱交換された外気が全館空調ユニットへ送られます。
 - ③ 廊下を経由してトイレなどの排気ファンや熱交換気ユニットにより、排気されます。
- ※熱交換気ユニット、熱交換気ユニットリモコン、排気口、排気ファンについては、
それぞれの取扱説明書をご確認ください。
- ※熱交換気ユニットと全館空調ユニットの連動制御は行いません。

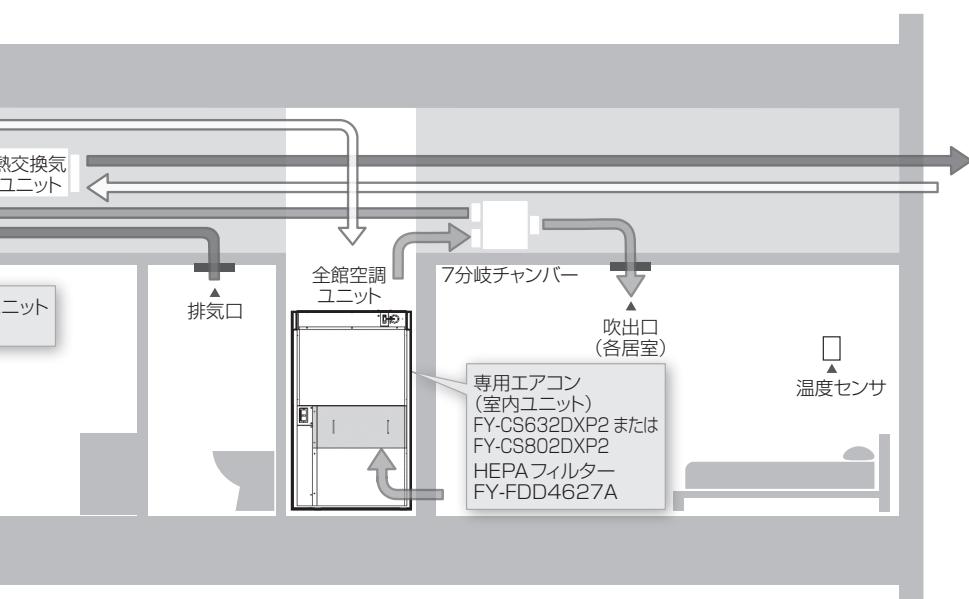


空調の給気

- 専用エアコンのエアフィルターとHEPAフィルターで二重に浄化されます。
- 各ゾーンに設けられた温度センサからの情報をもとに温度調節して、快適な環境を維持します。
- 各居室へ送られた空気は再び全館空調ユニットに戻り、HEPAフィルターで浄化されながら循環します。

お知らせ

- 吹出口のない空間や、部屋によっては空調・換気の経路からはずれ、温度差が大きくなることがあります。(納戸、奥まった廊下など)



システム概要図は With Air FREE の場合です。



各部の名前とはたらき

IAQ ポータル

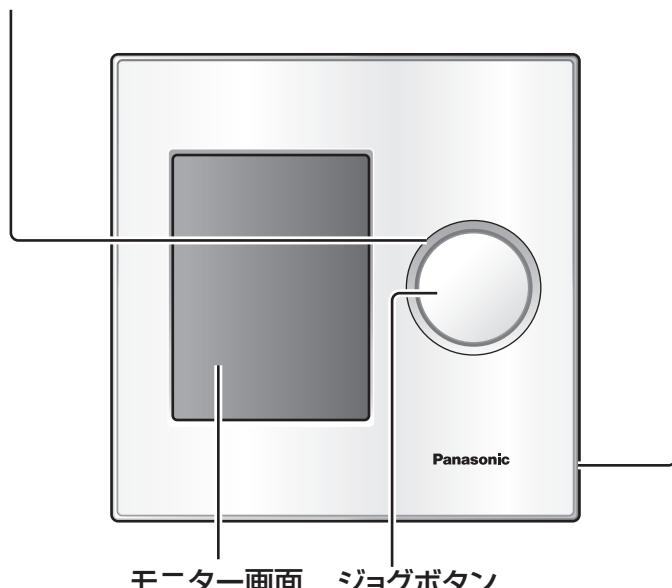
空調機能に関する操作を行うことができます。

【前面】

お知らせランプ

- ランプが橙色に点滅したら、お知らせを確認してください。(P.72、P.121)
- ランプが赤色に点滅したら、異常を確認してください。(P.120)

microSD メモリーカード 挿入部 (施工者設定のみ使用)



回転・押すことで画面操作を行います。

ジョグボタンを引っ張るとはずれる可能性がありますので絶対に引っ張らないでください。



重いものを載せたり、ぶらさがつたりしない

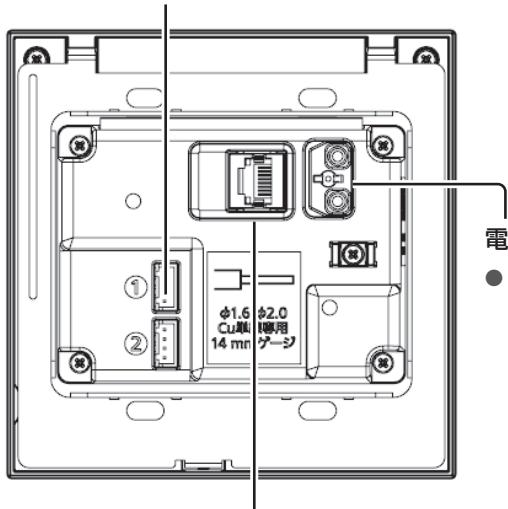


機器が破損し、けがの原因になります。
また、内部部品が破損すると、火災・
故障の原因になります。

【背面】

機器通信線接続コネクタ

- 機器通信線を接続します。



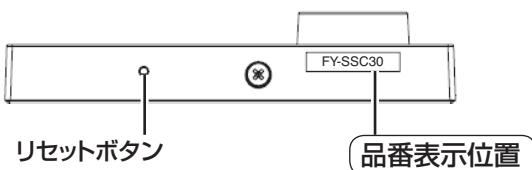
電源用速結端子

- 電源用電線を差し込みます。

LAN用コネクタ

LANケーブルを接続します。
(有線LAN接続時)

【底面】



リセットボタン

品番表示位置

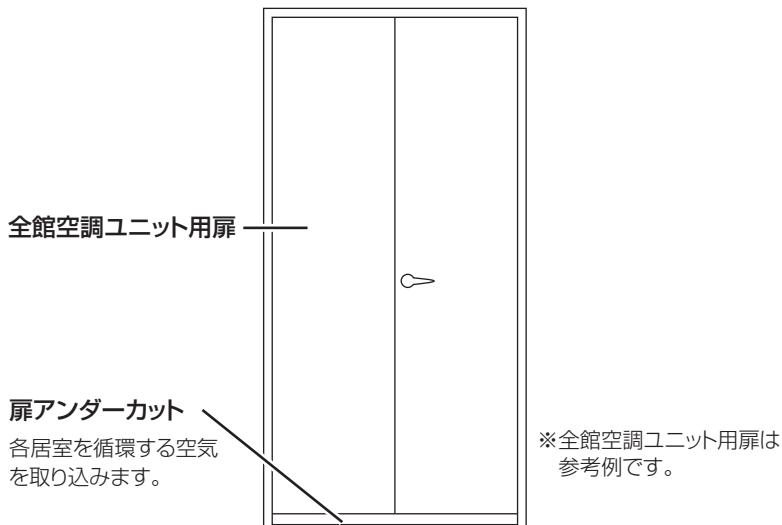
- 画面表示に不具合が生じているときのみ押してください。
IAQポータルが再起動します。

⚠ 注意

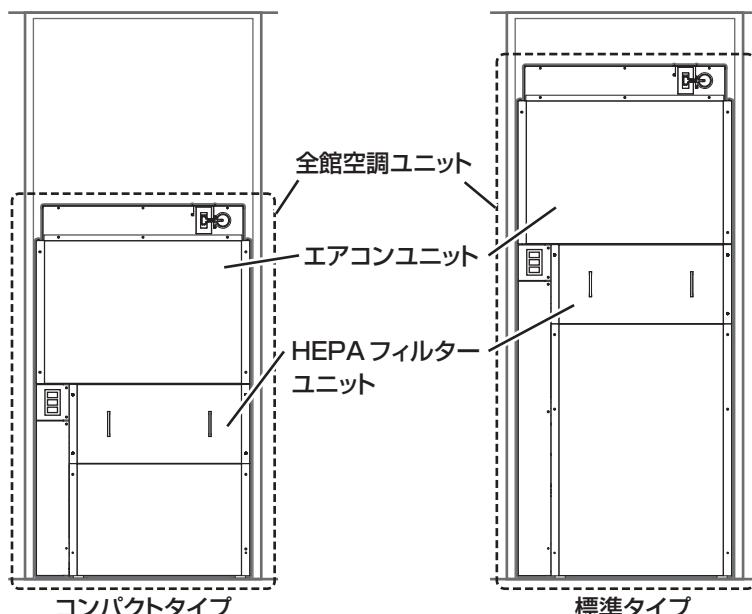


底面のネジをはずさない
感電するおそれがあります。

全館空調ユニット部



【扉を開けた状態】



【全館空調ユニット内部】

ファンコントローラ用スイッチ

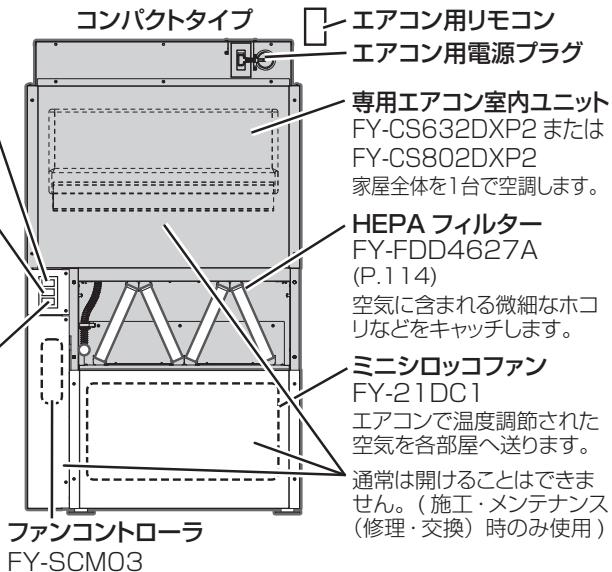
ファンコントローラの運転/停止を切り替えます。
通常時は「入」にしてください。

ダンパー用スイッチ

ダンパー用スイッチ
ファンコントローラ・VAVチャンバーの運転/停止を切り替えます。
通常時は「入」にしてください。
(プランによっては使用しません)

応急運転用スイッチ

ミニシロッコファンを風量固定で動かします。
通常時は「切」にしてください。



ファンコントローラ用スイッチ

ファンコントローラの運転/停止を切り替えます。

ダンパー用スイッチ

ダンパー用スイッチ
ファンコントローラ・VAVチャンバーの運転/停止を切り替えます。
通常時は「入」にしてください。
(プランによっては使用しません)

応急運転用スイッチ

ミニシロッコファンを風量固定で動かします。
通常時は「切」にしてください。

ファンコントローラ

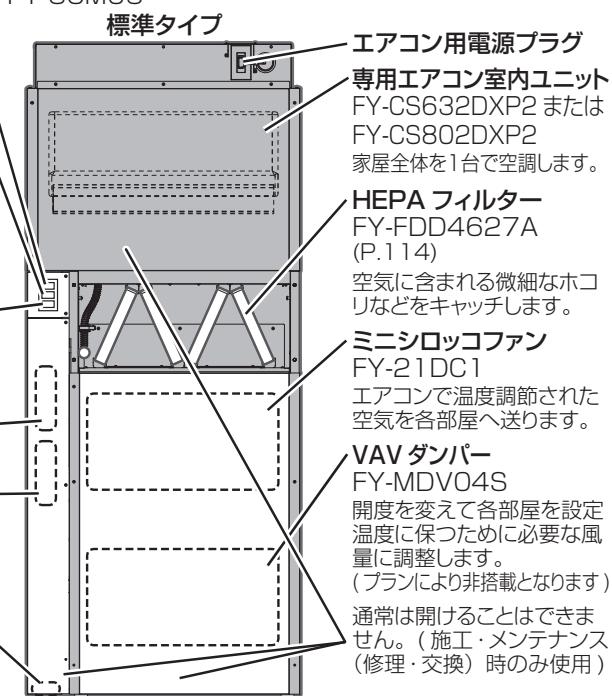
FY-SCM03

ダンパー用スイッチ

FY-SCD03
(プランにより非搭載となります)

エアコン用リモコン

誤作動や故障につながりますので IAQ ポータルが異常状態のときを除き、使用しないでください。



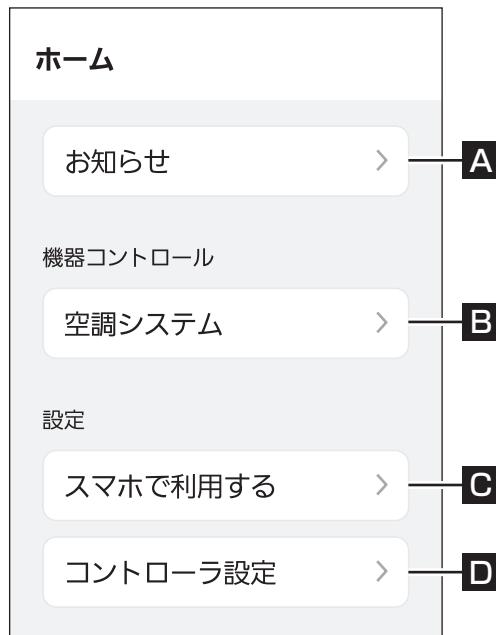
※コンパクトタイプのエアコン用リモコンは、全館空調ユニットの上方に壁固定して保管してください。また、誤作動や故障につながりますので IAQ ポータルが異常状態のときを除き、使用しないでください。



画面表示について

免責事項：取扱説明書での説明画面表示と実際の操作画面表示とでは若干異なる場合があります。

【ホーム画面】



	表示	名前／説明	参照
A	お知らせ >	お知らせボタン： お手入れ情報や異常の発生をお知らせします。 (未読のお知らせがあるときは、[●(赤色)]が表示されます)	▶ P.72
B	空調システム >	空調システムボタン： 空調システムトップ画面へ移動します。	▶ P.25
C	スマホで利用する >	スマホで利用するボタン： スマートフォンで操作をするための設定ができます。	▶ P.52
D	コントローラ設定 >	コントローラ設定ボタン： 現在時刻や画面の明るさなどを設定できます。	▶ P.81

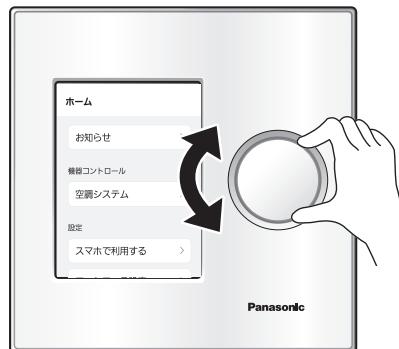


画面操作について

操作のはじめかた

1 ジョグボタンを回転する

モニター画面がONになります。画面が表示されます。



操作の終わりかた

操作しない状態が続くと約3分後にOFFになります。
(再度ジョグボタンを回転すると、画面が表示されます)



※熱交換気ユニットは本IAQポータルでは動作しません。
熱交換気ユニットの取扱説明書をご確認ください。

はじめに

運転編

詳細設定編

お手入れ編

こんなときは



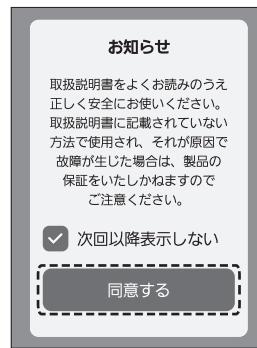
お知らせの同意画面について

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お知らせの内容に同意をしてください。

同意について

① 内容を確認して [同意する] ボタンを押す

[✓] を入れると次回以降表示しません。



[お知らせ同意画面]

お知らせ

- [✓] を入れない場合、「同意する」ボタンを押してから 24 時間後に再度同意画面が表示されます。



自動定常運転する

自動定常運転は、家屋全体を自動的に過ごしやすい温度に保つ基本の運転です。設定された「基準温度」になるように保ちます。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【運転状態設定】をジョグボタンで選択して押す

運転状態設定画面が表示されます。

- 画面右上 (運転表示エリア 自動セーブ
冷房 26°C) に現在の運転モードと基準温度が表示されます。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

自動定常運転する 〈つづき〉

③ 運転状態設定画面の【運転モード】をジョグボタンで選択して押す

運転モード設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【運転状態設定画面】

④ 運転モード設定画面の【自動定常】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。

運転表示エリアに「自動定常」と表示され、自動定常運転が開始されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【運転モード設定画面】



【空調システムトップ画面】

基準温度を設定する

基準温度とは、家屋全体を空調する際に基準となる温度の目安です。
(外気・室内の発熱・日射等のバランスにより実際の温度とは差異が発生します)

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 基準温度の設定入力部をジョグボタンで選択して押す

基準温度を変更できるようになります。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

③ 基準温度をジョグボタンで変更して、設定する

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

設定可能範囲

冷房：20 °C～30 °C

暖房：16 °C～26 °C



【空調システムトップ画面】

自動定常運転する 〈つづき〉

ゾーンごとに温度を設定する (With air FREE の場合)

自動定常運転時にゾーンごとに温度を調整することができます。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② [ゾーン別温度設定] のリストから対象のゾーンをジョグボタンで選択して押し、温度設定する

各ゾーンの温度設定は 5 段階に調整できます。(調整画面は P.34)

- 複数のゾーンを同じ温度設定とする場合は、複数選択を押し [✓] を入れることでまとめて変更することができます。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

③ ゾーン名称に□が表示されます。まとめて温度設定を変更したいゾーンを選択して押す

ゾーン名称に[✓]が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



④ ジョグでまとめて温度設定を選択して押す

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。

自動定常運転する 〈つづき〉

ゾーン・部屋ごとに温度を設定する (With air CAST の場合)

自動定常運転時にゾーン・部屋ごとに温度を調整することができます。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。

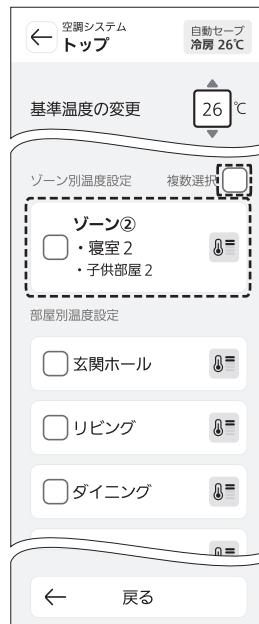


【ホーム画面】

② [ゾーン別温度設定・部屋別温度設定] のリストから対象のゾーン・部屋をジョグボタンで選択して押し、温度設定する

各ゾーン・部屋の温度設定は 5 段階に調整できます。(調整画面は P.34)

- ゾーンおよび複数の部屋を同じ温度設定とする場合は、複数選択を押し [✓] を入れることでまとめて変更することができます。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

③ ゾーン・部屋名称に□が表示されます。まとめて温度設定を変更したい部屋を選択して押す

ゾーン・部屋名称に[✓]が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

④ ジョグでまとめて温度設定を選択して押す

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

部屋ごとに温度を設定する (With air GRAND の場合)

自動定常運転時に部屋ごとに温度を調整することができます。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 【部屋別温度設定】のリストから対象の部屋をジョグボタンで選択して押し、温度設定する

各部屋の温度設定は 5 段階に調整できます。(調整画面は P.34)

- 複数の部屋を同じ温度設定とする場合は、複数選択を押し [✓] を入れることでまとめて変更することができます。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

③ 部屋名称に□が表示されます。まとめて温度設定を変更したい部屋を選択して押す

部屋名称に[✓]が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

④ ジョグでまとめて温度設定を選択して押す

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

自動定常運転する〈つづき〉

共通の基準温度に対して、あるゾーンまたは部屋だけ「高め」または「低め」に温度設定したい場合におすすめです。

基準温度に対して、「高め」「やや高め」「やや低め」「低め」の5段階に調整できます。

- 目安は1段階:1°Cですが、環境や使用条件、部屋の配置条件等により異なります。
- 温度の調整は、設定可能範囲(P.27)内に限り、可能です。冷房の基準温度が20°Cの場合、「低め」に設定しても、20°C以下となる制御は行われません。また、暖房の基準温度が26°Cの場合、「高め」に設定しても、26°C以上となる制御は行われません。
- 冷房時は「低め、やや低め」、暖房時は「高め、やや高め」に設定したゾーンまたは部屋の温度を優先して空調運転を行います。住宅性能や日射、周囲環境などにより、上記のゾーンまたは部屋の調整を行ったゾーンまたは部屋の温度が、ゾーンまたは部屋の調整を行っていないゾーンまたは部屋の温度に対し、高め・低めにならないなど、温度差の調整ができない場合があります。
- 外気・室内の発熱・日射等のバランスにより、十分な温度差に調整できない場合があります。
- 日常用わないゾーンまたは部屋の温度を「高め」「低め」に設定し、ご使用いただくことで、より省エネにつながります。



冷房・暖房の切替日を設定する

自動定常運転時の冷房・暖房の運転期間（切替日）を設定します。

冷房、暖房それぞれの運転開始日が、居住地域ごと（令和元年 省エネルギー基準における地域区分）に初期設定されています。必要に応じて変更してください。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【空調システム設定】をジョグボタンで選択して押す

空調システム設定画面が表示されます。

● [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

自動定常運転する 〈つづき〉

③ 空調システム設定画面の【冷暖房期間設定】をジョグボタンで選択して押す

冷暖房期間設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

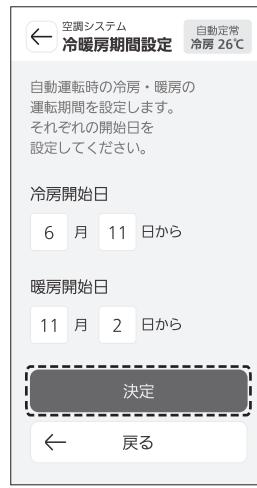


【空調システム設定画面】

④ 冷房・暖房それぞれの運転開始日を入力し、[決定] をジョグボタンで選択して押す

月～日　※うるう日（2月29日）
1～12　　1～31　　は設定できません。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【冷暖房期間設定画面】

お知らせ

- 基準温度（P.27）と高め、低めの温度調節（P.34）は、冷房と暖房で別々の設定が保存され、冷房・暖房切替日に自動的に切り替わります。
- 季節はいずれの気候で冷房期間に寒い・暖房期間に暑いときは、手動で冷房・暖房を切り替えることができます。（P.49）

使用する温度センサを設定する

ゾーンに対して複数の温度センサを設けている場合は、使用する温度センサを変更することができます。

初期設定はゾーンごとの平均値で空調コントロールします。

- 本設定はゾーンに対して複数の温度センサを使用している場合に設定できます。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【空調システム設定】をジョグボタンで選択して押す

空調システム設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

自動定常運転する 〈つづき〉

③ 空調システム設定画面の【温度センサ設定】をジョグボタンで選択して押す

温度センサ設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システム設定画面】

④ 温度センサ設定画面の【ゾーン①】または【ゾーン②】をジョグボタンで選択して押す

温度センサ選択画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【温度センサ設定画面】

⑤ 温度センサ選択画面の選択したい部屋名称をジョグボタンで選択して押す

選択した部屋の温度センサで空調コントロールを行います。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



[温度センサ選択画面]

選択した部屋の文字が黒字で表示されます。選択していない部屋の文字は薄く表示されます。

平均値を選択した場合は両方の部屋の文字が黒字で表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



[空調システムトップ画面]



自動セーブ運転する

自動セーブ運転は基準温度に対して暖房では低め、冷房では高めの温度で空調を制御するモードです。自動セーブ運転を設定しておくと、設定した時間帯に自動でセーブ運転に切り替わり、光熱費を抑えることができます。

自動セーブ運転を行うには、下記の2段階の設定が必要です。

- ①ゾーンまたは部屋ごとに、自動セーブ運転を行う時間を設定する（下記）
- ②セーブ運転設定画面で「自動セーブ運転」モードにする（P.44）

自動セーブ運転の時間を設定する

空調のコントロールを抑える自動セーブ運転の時間帯を、ゾーンまたは部屋ごとに設定することができます。必要に応じて変更してください。

- ①ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

- ②空調システムトップ画面の【空調システム設定】をジョグボタンで選択して押す

空調システム設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

③ 空調システム設定画面の【セーブ運転設定】をジョグボタンで選択して押す

セーブ運転設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システム設定画面】

④ 自動セーブ運転を行いたいゾーンまたは部屋の【セーブ運転 1】または【セーブ運転 2】をジョグボタンで選択して押す

セーブ設定画面（ゾーンまたは部屋ごと）が表示されます。

- 複数のゾーン、部屋をセーブ運転とする場合は、複数選択に[✓]を入れることでまとめて変更することができます。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【セーブ運転設定画面】

自動セーブ運転する（つづき）

⑤ [有効] をジョグボタンで選択して押す

すでに有効になっている場合は、手順⑥に進みます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【セーブ運転 1 画面（ゾーンごと）】

⑥ 自動セーブ運転の開始時刻と終了時刻を入力する 繰り返し設定する対象の曜日に [✓] を入れる

セーブ運転時間は、それぞれ2時間以上になるように設定する。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

□ 時 ~ □ 時
0 ~ 23 0 ~ 23



【セーブ運転 1 画面（ゾーンごと）】

7 [決定] をジョグボタンで選択して押す

自動セーブ運転をするゾーンまたは部屋と時間帯が設定されます。

- 自動セーブ運転をはじめるには、必ず次の「自動セーブ運転モードにする」(P.44) の操作を行ってください。
- 入力した値が適切でない場合、エラーが表示されます。
内容を確認し、入力し直してください。
例) 13 時～14 時に設定した場合
「セーブ運転期間は、2 時間以上になるように設定してください。」
- 繰り返し設定の曜日が 1 つも選択されていない場合、エラーが表示されます。「曜日を選択してください。」
内容を確認し、選択してください。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【セーブ運転 1 画面 (ゾーンごと)】

お知らせ

- ゾーンまたは部屋ごとに、1 日の中で2つのセーブ運転時間帯を設定することができます。(外出時と就寝時など)
- 2つの時間帯が重なる場合は、セーブ運転時間が結合されます。
例) セーブ①で 10～16 時、セーブ②で 14～20 時の設定をした場合、10～20 時まで自動セーブ運転を行います。
- 日付をまたぐ時間帯を選択した場合は、開始時刻の曜日に繰り返し運転されます。
例) 毎火曜日に [✓] を入れた状態で、23 時～6 時の設定をした場合、火曜日の 23 時～水曜日の 6 時まで自動セーブ運転を行います。
- セーブ運転が終了する数時間前から設定温度になるように運転します。
その際にエアコン、ミニシロッコファンの音が大きくなることがあります。

自動セーブ運転する（つづき）

自動セーブ運転モードにする

- ① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



- ② 空調システムトップ画面の【運転状態設定】をジョグボタンで選択して押す

運転状態設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



③ 運転状態設定画面の【運転モード】をジョグボタンで選択して押す

運転モード設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



④ 運転モード設定画面の【自動セーブ】をジョグボタンで選択して押す

運転表示エリアに「自動セーブ運転」と表示され、自動セーブ運転が開始されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



自動セーブ運転する（つづき）

自動セーブ運転で運転しているゾーンまたは部屋に  が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

自動セーブ運転の時間設定を行っていない場合、右の画面が表示されます。

自動セーブ運転の時間設定を行うには「[はい]」を押し、「自動セーブ運転の時間を設定する」（P.41）の手順④以降の設定を行ってください。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



個別に自動セーブ運転を無効にする

① 「自動セーブ運転の時間を設定する」 (P.40) の手順①～④を行う

セーブ設定画面（ゾーンまたは部屋ごと）が表示されます。

② [有効] をジョグボタンで選択して押す

[✓] が消えるのを確認してください。

● [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【セーブ設定画面（ゾーンごと）】

自動セーブ運転する（つづき）

③ [決定] をジョグボタンで選択して押す

選択したゾーンまたは部屋のセーブ運転が無効になり、選択されている運転モードでの運転に切り替わります。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【セーブ設定画面（ゾーンごと）】

自動セーブ運転を行っている状態で、すべてのゾーンまたは部屋のセーブ設定を無効にした場合、右の画面が表示されます。そのまま無効にしたい場合は [OK] を押してください。

自動セーブ運転を継続する場合は [キャンセル] を押し、再度設定を行ってください。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。





手動で冷房・暖房運転する

季節はいずれの暑い日、寒い日には手動でエアコンの冷房運転、暖房運転を切り替えることができます。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【運転状態設定】をジョグボタンで選択して押す

運転状態設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

手動で冷房・暖房運転する 〈つづき〉

③ 運転状態設定画面の【運転モード】をジョグボタンで選択して押す

運転モード設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



④ 運転モード設定画面の【手動】をジョグボタンで選択して押す

手動切替画面が表示されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



5 [冷房] または [暖房] をジョグボタンで選択して押す

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【手動運転設定画面】

運転表示エリアに「手動」が表示され、選択した運転が開始されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

6 必要に応じて、温度を調整する

お知らせ

- ゾーン別調整画面で、各ゾーンの調整ができます。(P.28)
- 手動運転から自動運転に切り替える場合、「自動定常運転する」(P.25)、または「自動セーブ運転する」(P.40) の操作を行ってください。



スマートフォンで操作する

宅内において、スマートフォンから空調システムの操作を行うことができます。

事前に IAQ ポータルとスマートフォンの設定が必要です。

「ネットワークの接続を確認する」(P.87)、「スマートフォン操作のはじめかた」(P.54)をご覧ください。

●スマートフォンは宅内でのみ操作することができます。

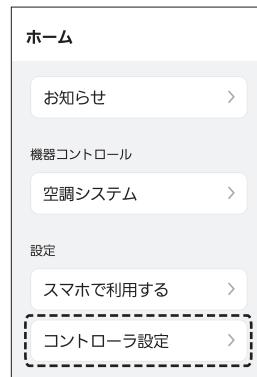
●IAQ ポータルとルーター（市販品）が LAN ケーブルで接続されている必要があります。

IAQ ポータルとネットワークの接続状態を確認する

IAQ ポータルでネットワークの接続状態を確認することができます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【ネットワーク設定】をジョグボタンで選択して押す

ネットワーク設定画面が表示されます。

●[←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



③ ネットワークの接続状態を確認する

ネットワークアダプタ、IP アドレスが表示されます。

- IP アドレスを設定する際は「ネットワークを変更する」(P.89 ~ 95) をご覧ください。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【ネットワーク設定画面】

注意事項

- ルーターを使用する場合には、通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定を行ってください。
本件のために生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- LAN ケーブルが正常に接続されていないと、エラーが表示されます。以下をご確認ください。
 - ・ IAQ ポータルに接続した LAN ケーブルがルーターに接続されていて、ルーターの電源が入っていること。
 - ・ IAQ ポータルに LAN コネクタが確実に接続されていること（お買い上げの販売店にご相談ください）
 - ・ 確認後、エラーが表示されている場合は [←戻る] を押して、再度 [ネットワーク設定] を押してください。
- IAQ ポータルを宅内に複数台設置している場合は、それぞれの IAQ ポータルで異なる IP アドレスを設定してください。それぞれの IAQ ポータルに同じ IP アドレスを設定すると、エラー「IP アドレスが競合しています」が表示されます。
その場合は、アドレス識別値を変更してください。（P.94）



【ネットワーク設定画面】

スマートフォンで操作する 〈つづき〉

スマートフォン操作のはじめかた

① ホーム画面の【スマホで利用する】をジョグボタンで選択して押す

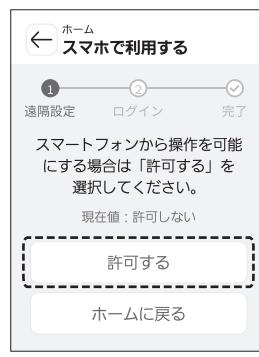
スマホで利用する画面が表示されます。



【ホーム画面】

② スマートフォンからの操作を許可する

● 遠隔操作設定（P.98）が【許可しない】になっている場合は、スマートフォンからアクセスできません。



【スマホで利用する画面】

③ 宅内のルーターとスマートフォンを接続する

● スマートフォンの「設定」で接続を行ってください。

④ ブラウザ（Google Chrome、Safari）のアドレスバーにIPアドレスを入力し決定する

- IPアドレスの確認は、ネットワーク設定画面で行ってください。（P.52）
- 表示画面のQRコードをスマートフォンで読み込むことでIPアドレスの入力を省略することができます。



【スマホで利用する画面】

⑤ スマートフォンの画面でパスワードを入力して【ログイン】をタップする

初回ログイン時は【スマホで利用する】画面に表示されるパスワードを入力する。

- パスワードの確認は、パスワード設定画面でも確認できます。（P.104）
- パスワード認証に10回失敗した場合は、ロックされます。しばらく時間をあけて、再度アクセスしてください。

※ロックの時間は表示機器やブラウザにより異なります



【スマートフォン画面】

スマートフォンで操作する 〈つづき〉

⑥ スマートフォンの画面で【操作画面トップへ】をタップする

初回ログイン時は「スマホで利用する」画面に表示されるパスワードを入力する。



【スマートフォン画面】

お知らせ

- スマートフォンによる操作を受け付けた場合も、IAQ ポータルで設定した操作音の設定 (P.86) に従い、操作音が鳴ります。
- スマートフォンからの制御を受けた場合、その他のスマートフォンによる操作を約2分間受け付けることができません。(はじめに操作を行ったスマートフォンは続けて操作することができます)
- IP アドレス入力後は、URL (IP アドレス) をお気に入り、またはブックマークへ入れるか、ショートカットアイコンを作成してください。次回以降のアクセスが容易になります。
*必ず TOP 画面 (ホーム画面) で作成してください。

注意事項

- ルーターを使用して IAQ ポータルとスマートフォンを接続する場合は、ルーターの説明書を参照して正しく設定してください。
- 表示機器やブラウザにより、画面にちらつきが発生したり、表示が遅くなる場合があります。
- スマートフォンは縦画面に対応しています。
- スマートフォンは宅内でのみ操作することができます。
- 本製品はスマートフォン Android 12.0、iOS(iPhone) 15.0 の標準ブラウザで表示を確認しております。今後発売される対象機器の全ブラウザを保証するものではありません。
- スマートフォンのログイン期間は最終操作から 14 日間です。14 日ログインがない場合は、次回ログイン時に再度パスワードを入力する必要があります。
- IAQ ポータルが再起動した場合はスマートフォンの接続が切断される場合があります。IAQ ポータルに再度接続してください。(P.52)



おでかけするときは

おでかけモードは帰宅時刻までセーブ運転を行います。

お買い物などで短時間留守にするときや旅行などで長期間留守にするときにおすすめの機能です。

設定した帰宅時刻までおでかけモードで運転します。

おでかけモードにする

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【おでかけモード開始】をジョグボタンで選択して押す

おでかけモード中画面が表示され、設定した時刻（P.58）まで、おでかけモードが適用されます。

設定した帰宅時刻になると、おでかけモードは自動的に解除されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。
- 事前におでかけ終了時間設定することができます。（2～12 時間）（P.58）
- おでかけ開始後に帰宅時刻を変更することができます。（2 時間～90 日間）（P.60）



【空調システムトップ画面】

おでかけするときは <つづき>



おでかけ終了時間を設定する

- ① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



- ② 空調システムトップ画面の【空調システム設定】をジョグボタンで選択して押す

空調システム設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



③ 空調システム設定画面の【おでかけ設定】をジョグボタンで選択して押す

おでかけ設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システム設定画面】

④ おでかけ設定画面のおでかけ終了時間を入力し、【決定】をジョグボタンで選択して押す

現在時刻からおでかけ終了時間が加算された時刻がおでかけモードの帰宅予定期刻として設定されます。

- [キャンセル]を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- おでかけモードでの運転時間が2~12時間になるように設定してください。
- セーブ運転を行い、帰宅時に設定温度近くになるように調整します。
帰宅数時間前にエアコン、ミニシロッコファンの音が大きくなることがあります。
- 13時間以上の時間は設定できないため、それ以上の期間おでかけを行う場合は帰宅時間変更で設定してください。(P.60)
- 季節やお住いの地域によっては、帰宅時に暑い、寒いと感じる場合があります。
その場合はおでかけモードの終了時間を1時間早く設定するなどご対応ください。



【おでかけ設定画面】

おでかけするときは 〈つづき〉

おでかけモードの帰宅時刻を変更する

- ① おでかけモード中画面の【帰宅時刻を変更】をジョグボタンで選択して押す

おでかけ設定画面が表示されます。



【おでかけモード中画面】

- ② おでかけ設定画面の帰宅日時を入力し、【帰宅時刻を変更】をジョグボタンで選択して押す

● [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- おでかけモードでの運転時間が 2 時間以上になるように設定してください。
- 2 時間未満の場合、設定前の運転を継続します。
- 2 時間以上 12 時間以下の場合、セーブ運転を行い、帰宅時に設定温度近くになるように調整します。
帰宅数時間前にエアコン、ミニシロッコファンの音が大きくなることがあります。
- 12 時間を超える場合、換気主体の節電モードに切り替わり、帰宅の 12 時間前から冷暖房運転を開始、帰宅時に設定温度近くになるように調整します。
帰宅数時間前にエアコン、ミニシロッコファンの音が大きくなることがあります。
- 最大 90 日後まで設定できます。
- 運転モードが手動運転の状態で、おでかけモードの運転時間を 7 日以上に設定した場合は、自動で運転モードを自動定常運転に変更します。
- 季節やお住いの地域によっては、帰宅時に暑い、寒いと感じる場合があります。その場合は帰宅時刻を 1 時間早く設定するなどご対応ください。



【おでかけ設定画面】

おでかけモードを途中で解除する

- ① おでかけモード中画面の【おでかけモード解除】をジョグボタンで選択して押す

おでかけモードが解除され、空調システムトップ画面に戻ります。



【おでかけモード中画面】



お掃除時刻を設定する

毎日、指定した時刻にエアコンのエアフィルターお掃除運転を開始します。（エアフィルターに蓄積したホコリを取り除き、除菌、カビの成長を抑えるため）

お掃除開始時刻の初期設定は01時00分です。必要に応じて変更してください。

お掃除時刻の設定は不在の時間帯や運転音・吹出風が気にならない時間帯に設定することをおすすめします。

（お掃除終了後は一時的にエアコン、ミニシロッコファンの出力が大きくなるため運転音や吹出風が大きくなります。就寝時間に避けるなど、生活サイクルに合わせた設定を行ってください）

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【空調システム設定】をジョグボタンで選択して押す

空調システム設定画面が表示されます。

● [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

③ 空調システム設定画面の【お掃除時刻設定】をジョグボタンで選択して押す

お掃除時刻設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

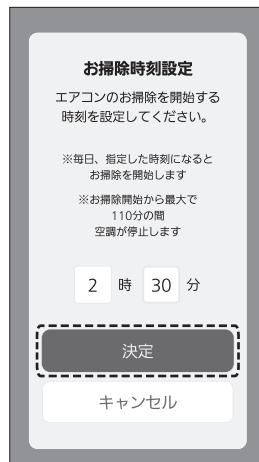


【空調システム設定画面】

④ 掃除を開始する時刻を入力し、[決定] をジョグボタンで選択して押す

「時」は00～23の範囲で入力し、
「分」は10分単位で入力してください。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【お掃除時刻設定画面】

お掃除時刻を設定する 〈つづき〉

設定した日時になると、お掃除運転を開始し、お掃除中画面に切り替わります。



【エアフィルターお掃除中画面】

■本体内部お掃除運転について

- 冷房運転を30日間継続したあと、または冷房運転、暖房運転（30分以上）を停止した直後に、エアコンの本体内部お掃除運転を行います。このほかの条件でも本体内部お掃除運転を行う場合があります。（本体内部のにおい成分を除去し、湿気を取り除いてカビの成長を抑えるため）
- 本体内部お掃除運転中も、お掃除中画面に切り替わります。
- 本体内部お掃除運転は、自動で行われます。

本体内部お掃除開始時刻はエアフィルターお掃除設定時刻により決まります。

お掃除時刻（開始時刻）			
エアフィルターお掃除設定時刻 ※毎日 約15分	4:00-22:59	23:00-1:00	1:01-3:59
本体内部お掃除開始時刻 ※30日に1回 約70分～95分	1:00	3:00	11:00

お知らせ

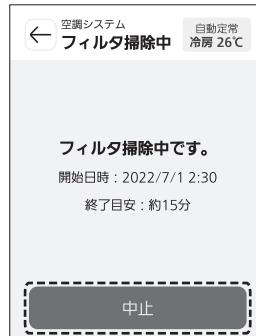
- お掃除運転中はエアコンが停止します。
エアフィルターお掃除運転の場合、毎日約15分。
本体内部お掃除運転の場合、冷房運転後はコイルを乾燥させるために、送風→暖房→送風の順に運転し温風が出ます。（運転時間：約80分～95分間）
また、暖房運転、送風運転後は送風運転します。（運転時間：約70分間）
- エアフィルターお掃除運転中、または本体内部お掃除運転中にエアコンが停止しているときも、換気運転は継続されます。
- エアフィルターお掃除と本体内部お掃除は同時に行うことはできません。

お掃除時刻を設定する 〈つづき〉

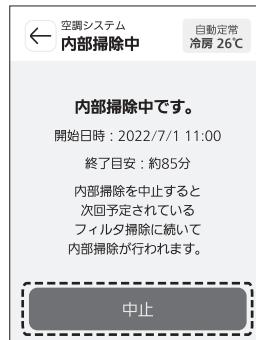
お掃除運転を中断する

① お掃除中画面で、[中止] をジョグボタンで選択して押す

お掃除前の運転に切り替わります。



【エアフィルターお掃除中画面】



【本体内部お掃除中画面】

お願い

- お掃除運転はなるべく中断しないでください。(においやカビの成長を抑える効果がなくなるため)エアフィルターお掃除運転を中断すると、残ったエアフィルターの汚れは次のエアフィルターお掃除運転で掃除されます。
本体内部お掃除運転を中断すると、次のエアフィルターお掃除運転後に、続けて本体内部のお掃除を行います。

お知らせ

- お掃除運転なしの設定にすることはできません。



運転を停止する

エアコンの運転を停止する

温度調整が必要ない中間期などに、エアコンを停止できます。（換気運転は継続されます）

- 安定した温度環境を保つため、通常は停止せずに使いください。

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【運転状態設定】をジョグボタンで選択して押す

運転状態設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

運転を停止する 〈つづき〉

③ 運転状態設定画面の [エアコンを停止] をジョグボタンで選択して押す

確認画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

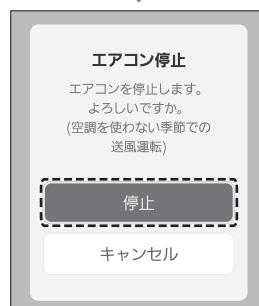


【運転状態設定画面】

④ [停止] をジョグボタンで選択して押す

エアコン運転が停止します。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【エアコン停止確認画面】

■エアコンの運転を再開したいとき

運転状態設定画面の [運転モード] をジョグボタンで選択して押して、運転切替の各運転ボタンを押してください。

- 各運転ボタンの説明については、以下をご覧ください。

[自動定常] : P.25
[自動セーブ] : P.40
[手動] : P.49

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【エアコン停止中画面】

すべての運転を停止する（システム停止）

フィルター交換やお手入れの際には必ずシステム停止を行ってください。
(全館空調ユニットの換気運転も停止しますが、熱交換気ユニットは停止しません)

① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

② 空調システムトップ画面の【運転状態設定】をジョグボタンで選択して押す

運転状態設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ画面】

運転を停止する 〈つづき〉

③ 運転状態設定画面の【全システムを停止】をジョグボタンで選択して押す

確認画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

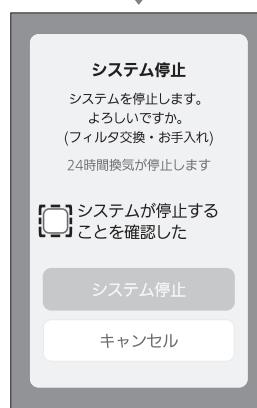


【運転状態設定画面】

④ 確認画面の【システムが停止することを確認した】をジョグボタンで選択して [✓] を押す

[✓] を押さないとシステム停止できません。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。

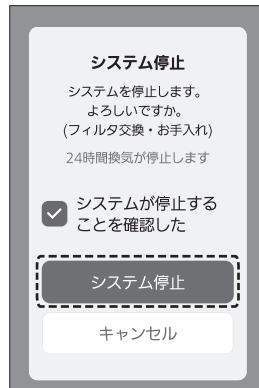


【システム停止確認画面】

5 確認画面の【システム停止】をジョグボタンで選択して押す

システム停止中画面が表示され、すべてのシステムが停止します。

- 【キャンセル】を押すと、前の画面に戻ります。



【システム停止確認画面】

お知らせ

- システム停止しても、IAQ ポータルの電源は「切」にはなりません。
- 操作しない状態が続くと約 3 分後にモニター画面は OFF になりますが、ジョグボタンを回転すると、システム停止中画面が表示されます。



【システム停止中画面】

■システムを再開したいとき

【運転再開】をジョグボタンで選択して押し、必要に応じて各運転を再開してください。

お願い

- システム停止中は、各吹出口からの送風が停止するため、部屋ごとの換気、空調を行うことができません。フィルター交換やお手入れ時、機器に異常が生じたとき以外はシステム停止をしないでください。

換気運転を停止する

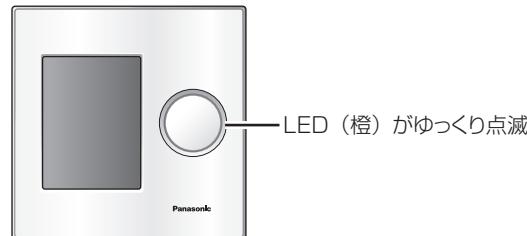
熱交換気ユニットの取扱説明書をご確認ください。



お知らせを確認する

フィルター交換やお手入れ時期になったとき

フィルター交換やお手入れの時期が来たときなど、確認いただきたい情報があることを、LED の点滅（橙）と新着アイコンでお知らせします。



- LED（赤）が点滅している場合は、異常が発生しています。
「異常を確認する」(P.120) をご覧ください。

① ホーム画面の【お知らせ】をジョグボタンで選択して押す

お知らせ一覧画面が表示されます。

お知らせ

- 新着のお知らせがあるときは、新着アイコン [● (赤色)] が表示されます。



【ホーム画面】

② ご覧になりたいお知らせをジョグボタンで選択して、お知らせ内容を確認する

お知らせの詳細が表示されます。
お知らせの詳細を確認後、画面の指示に従って対処してください。

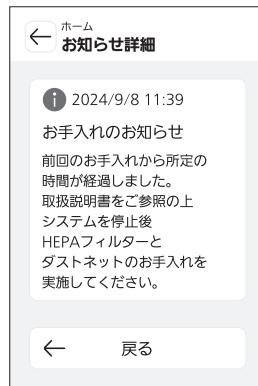
画面に表示される内容は、「■お知らせの種類と対処法」(P.74) をご覧ください。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【お知らせ一覧画面】

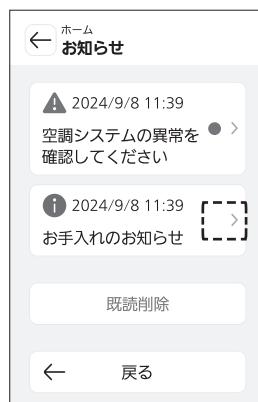
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【お知らせ（詳細）例】

詳細を表示すると、お知らせランプの点滅および、お知らせ一覧画面の新着アイコンが消えます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【お知らせ一覧画面】

お知らせを確認する 〈つづき〉

■お知らせの種類と対処法

新着アイコン [● (赤色)] が表示された場合は、画面表示内容に従い、必ずシステム停止 (P.69) を行ってから、対処してください。

- 定期的にお手入れやフィルター交換を行わないと、風量が低下し、換気や空調ができなくなる場合や騒音や振動が大きくなる場合があります。

種類	画面表示内容	対象名	参照
お手入れ	お手入れのお知らせ 前回のお手入れから所定の時間が経過しました。取扱説明書をご参照の上、システムを停止後、HEPA フィルターとダストネットのお手入れを実施してください。	HEPA フィルター	▶ P.114
		ダストネット	▶ P.115
交換	HEPA フィルター交換のお知らせ 前回の交換から 10 年が経過しました。取扱説明書をご参照の上、システムを停止後、HEPA フィルターを交換してください。	HEPA フィルター	▶ P.114
通知	ファームウェア更新のお知らせ ファームウェアの更新が行われました。更新内容の確認をする場合は、当社ホームページをご確認ください。	IAQ ポータル	▶ P.76
通知	ファームウェアバージョンが最新ではありません。	IAQ ポータル	▶ P.76

■別売品

品名	品番	備考
HEPA フィルター	FY-FDD4627A	4 枚入り

既読のお知らせを削除する

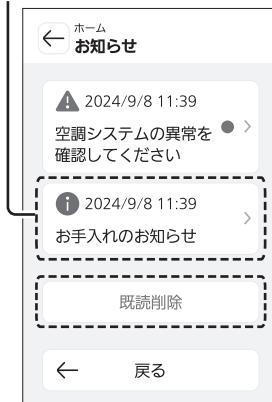
内容を確認した既読のお知らせ（新着のお知らせ以外）を、削除することができます。

① お知らせ一覧画面で、【既読削除】をジョグボタンで選択して押す

確認画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

内容を確認した既読のお知らせ

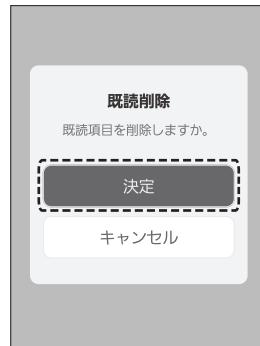


【お知らせ一覧画面】

② 確認画面の【決定】をジョグボタンで選択して押す

既読のお知らせが削除されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【確認画面】

お知らせ

- 一度削除したお知らせを確認することはできません。

お知らせを確認する 〈つづき〉

ファームウェアの更新情報を確認する

ファームウェアの更新情報を確認することができます。

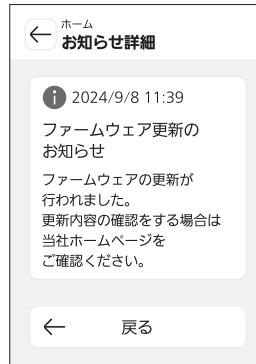
スマートフォンやパソコンなどで当社ホームページをご確認ください。

<https://sumai.panasonic.jp/air/kanki/zenkan/index.html>

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- URL が変更される場合があります。その際は検索エンジン等で「FY-SSC30 取扱説明書」で検索してください。



【お知らせ詳細画面】



ゾーン・部屋の名称を変更する

部屋名称

登録されている部屋名称を、部屋名称設定画面で変更することができます。

- ① ホーム画面の【空調システム】をジョグボタンで選択して押す

空調システムトップ画面が表示されます。



【ホーム画面】

- ② 空調システムトップ画面の【空調システム設定】をジョグボタンで選択して押す

空調システム設定画面が表示されます。

● [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システムトップ設定画面】

③ 空調システム設定画面の【部屋表示設定】をジョグボタンで選択して押す

部屋表示設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【空調システム設定画面】

④ 部屋表示設定画面の名称を変更したい部屋名称をジョグボタンで選択して押す

部屋名称変更画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【部屋表示設定画面】

5 部屋名称変更画面の名称を変更したい部屋名称と部屋番号を選択し、[決定] をジョグボタンで選択して押す

選択した部屋名称に設定されます。部屋名称はIAQポータルで設定する場合は、<部屋名称一覧>（下記）から選択でき、スマートフォンの場合は任意の文言を登録できます。（最大8文字）番号は1から9の数字（または番号なし）を割り当てることができます。

例）部屋名称：子供部屋、番号：2

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

〈部屋名称一覧〉

玄関ホール	ホール	廊下
LD	リビング	ダイニング
洋室	書斎	和室
WIC	キッチン	洗面室
寝室	子供部屋	



【部屋名称変更画面（部屋ごと）】

■部屋名称を初期設定に戻したいとき

1 [部屋名称初期化] をジョグボタンで選択して押す

部屋ごとの部屋名称初期化確認画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



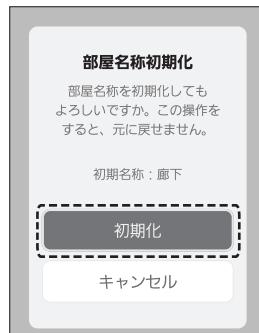
【部屋名称変更画面（部屋ごと）】

ゾーン・部屋の名称を変更する 〈つづき〉

② [初期化] をジョグボタンで選択して押す

選択している部屋の名称が初期名称に戻ります。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【部屋名称初期化確認画面】

すべての部屋名称を一括で初期化する

① 部屋表示設定画面 (P.78 手順④) で [部屋名称一括初期化] をジョグボタンで選択して押す

確認画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

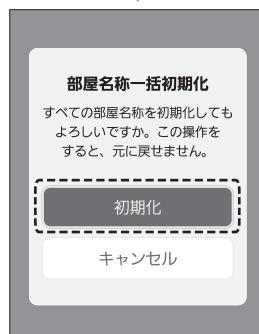


【部屋表示設定画面】

② [初期化] をジョグボタンで選択して押す

すべての部屋名称が、初期名称に戻ります。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【確認画面】



コントローラ設定項目一覧表

コントローラ設定画面で設定できる項目は、以下の通りです。



【コントローラ設定画面】

はじめに

運転編

詳細設定編

お手入れ編

こんなときは

コントローラ設定項目一覧表 〈つづき〉

項目名	説明	参照
時刻設定	現在の日付と時刻を設定できます。	▶ P.83
明るさ設定	モニター画面の明るさを調整できます。	▶ P.85
操作音設定	操作音のなし／ありを設定できます。	▶ P.86
ネットワーク設定	ネットワークの接続状態を確認することができます。	▶ P.87
無線 LAN CH 設定	無線 LAN CH（無線チャンネル）を変更できます。	▶ P.96
遠隔操作設定	スマートフォンによる遠隔操作を受け付ける／受け付けないを選択できます。	▶ P.98
バージョン情報	IAQ ポータルのソフトウェアバージョンを確認できます。	▶ P.100
ライセンス情報	IAQ ポータルのライセンス情報を確認できます。	▶ P.102
パスワード設定	スマートフォンのアクセス用ログインパスワードを変更できます。	▶ P.104
譲渡設定	本システムを譲渡する際に工場出荷状態に戻すことができます。	▶ P.106
異常一覧	現在発生している異常を確認できます。	▶ P.123
電子マニュアル確認	電子マニュアルの URL を確認できます。	▶ P.108
施工者設定	(施工時のみ使用)	▶ —



時刻を設定する

時刻

以下の場合などに日付・時刻表示がずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。

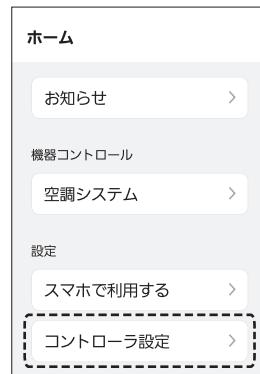
- 停電などで 1 週間以上通電されない状態が続いたとき
- 何らかの原因で時刻情報が失われたとき

お願い

- 時刻を正確に設定しないと、空調制御が正しく行われない場合があります。時刻表示が合っているか、必ずご確認ください。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【時刻設定】をジョグボタンで選択して押す

時刻設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



時刻を設定する 〈つづき〉

③ 現在の日付と時刻を入力し、[決定]をジョグボタンで選択して押す

設定する入力ボックスを選択し、入力してください。

現在の日時が設定され、ホーム設定画面に戻ります。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- 設定できる日付と時刻は 2037 年 12 月 31 日 23 時 59 分までです。
- 2038 年以降の表示はできません。
2038 年 1 月 1 日 0 時 0 分になると、時刻設定画面が表示されます。
上記の設定範囲内の日時を入力していただくことで、続けてご使用いただくことができます。
ただし、スマートフォンでの操作はできなくなります。



【時刻設定画面】



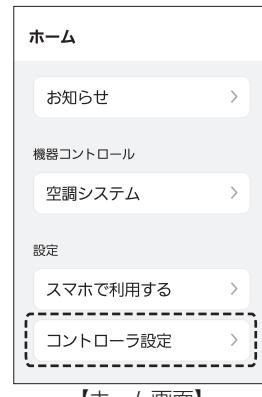
画面の明るさを調整する

明るさ

モニター画面の明るさを調整することができます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【明るさ設定】をジョグボタンで選択して押す

明るさ設定画面が表示されます。

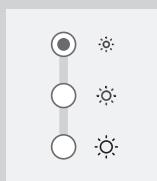
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



③ 明るさを選択する

選択した明るさに設定され、コントローラ設定画面に戻ります。

3段階に調整できます。





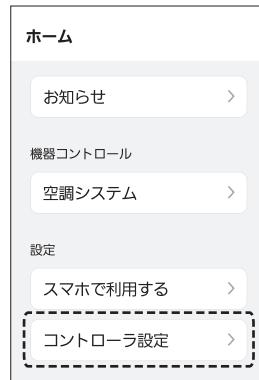
操作音を設定する

操作音

操作音のなし／ありを設定することができます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



【ホーム画面】

② ホーム設定画面の【操作音設定】をジョグボタンで選択して押す

操作音設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【コントローラ設定画面】

③ [♪] または [♪x] をジョグボタンで選択して押す

選択した内容に設定され、コントローラ設定画面に戻ります。



【操作音設定画面】

お知らせ

- 操作音の音量調整は出来ません。
- 操作音を「なし」に設定した場合、画面反応に注意して操作してください。



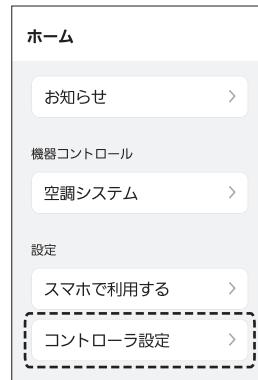
ネットワークの接続を確認する

ネットワーク

スマートフォンと接続しているとき、ネットワークの接続状態を確認することができます。

- ① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

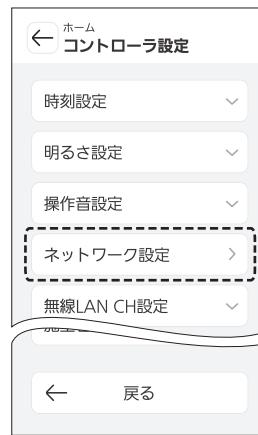
コントローラ設定画面が表示されます。



- ② コントローラ設定画面の【ネットワーク設定】をジョグボタンで選択して押す

ネットワーク設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



③ 有線 LAN のネットワークアダプタの接続状態を確認する

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- IAQ ポータルを宅内に複数台設置している場合は、それぞれに異なる IP アドレスを設定してください。(P.94)
- IP アドレスを変更する場合 ▶ P.89～P.93
- DHCP (IP アドレスの自動設定) 使用を固定 IP アドレスに変更する場合は P.89、固定 IP アドレスを DHCP 使用に変更する場合は P.91 の操作に移ってください。
- LAN ケーブルが正常に接続されていないと、エラー「ネットワークに接続できません。」が表示されます。以下をご確認ください。
 - ・ IAQ ポータルに LAN ケーブルが確実に接続されていること
 - ・ IAQ ポータルに接続した LAN ケーブルがルーターに接続されていて、ルーターの電源が入っていること。
- 他の機器が同じ IP アドレスを使用していると、エラー「IP アドレスが競合しています」が表示されます。
アドレス識別値を変更してください。(P.94)



【ネットワーク設定画面】



ネットワークを変更する

ネットワーク

IP アドレスの設定方法を DHCP (IP アドレスの自動設定) から固定の IP アドレスや別のアドレス識別値に変更することができます。

DHCP は初期設定の【入 (モード1)】状態で IP アドレスが自動設定されるので、通常は変更する必要はありませんが、IP アドレス競合エラーが出たら、アドレス識別値を変更してください。(P.94)

IP アドレス競合エラーが続く場合は、【入 (モード2)】に変更してください。

DHCP 設定	内 容
入 (モード1) (工場出荷時設定)	IP アドレス: [■■■■]、[■■■■]、[■■■■]、[■] ● [■■■■] はルーターにより自動設定されています。 ● [■■■■] は "175 + アドレス識別の値" の値が固定されています。
入 (モード2)	IP アドレスはルーターによりすべて自動設定されます。
切	以下の項目を手動で設定できます。 ● IP アドレス ● サブネットマスク ● デフォルトゲートウェイ ● DNS サーバーアドレス

DHCP 使用から固定 IP アドレスに変更するとき

① ネットワーク設定画面で IP アドレスをジョグボタンで選択して押す

IP アドレス変更画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【ネットワーク設定画面】

② DHCP をジョグボタンで選択して押す

DHCP モード切替画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



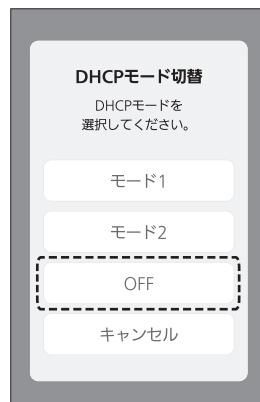
【IP アドレス設定画面】

ネットワークを変更する 〈つづき〉

③ [OFF] をジョグボタンで選択して押す

IP アドレス設定画面が表示されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【DHCP モード切替画面】

④ [決定] をジョグボタンで選択して押す

IP アドレスを保存、反映し、ネットワーク設定画面に戻ります。

- 変更した IP アドレスが表示されます。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- ネットワークの接続に問題が発生していると、エラーが表示されます。

エラー内容▶ P.93



【IP アドレス設定画面】

固定 IP アドレスから DHCP に変更するとき

① ネットワーク設定画面で IP アドレスをジョグボタンで選択して押す

IP アドレス設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【ネットワーク設定画面】

② DHCP をジョグボタンで選択して押す

DHCP モード切替画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【IP アドレス設定画面】

ネットワークを変更する 〈つづき〉

③ [モード1]または[モード2]をジョグボタンで選択して押す

IP アドレス設定画面が表示されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【DHCP モード切替画面】

④ [決定] をジョグボタンで選択して押す

ネットワーク設定画面に戻ります。

- 変更した IP アドレスが表示されます。
- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- DHCP の [モード1] を選択した場合、アドレス識別の入力画面が表示されます。入力完了後、[決定] をジョグボタンで選択して押してください。(P.94)
- IP アドレス変更後、ネットワーク設定画面に IP アドレスが表示されていない場合は [戻る] をジョグボタンで選択して押して、再度 [ネットワーク設定] を押してください。



【IP アドレス設定画面】

設定に失敗すると、下記のエラー内容が表示されます。

エラーの内容により、原因と対処法を確認し、正しく設定してください。

エラー内容	原因と対処法
ネットワーク情報が登録されていません。 IP アドレスまたはサブネットマスクが入力されていません。	IP アドレスまたはサブネットマスクが未入力です。IP アドレスまたはサブネットマスクを確認し、入力してください。
範囲外の IP アドレスが入力されています。	IP アドレスが正しくありません。 IP アドレスを確認し、正しく入力してください。
範囲外のサブネットマスクが入力されています。	サブネットマスクが正しくありません。 サブネットマスクを確認し、正しく入力してください。
範囲外の DNS サーバーアドレスが入力されています。	DNS サーバーアドレスが正しくありません。 DNS サーバーアドレスを確認し、正しく入力してください。
IP アドレスと DNS サーバーアドレスが同じアドレスに設定されています。 IP アドレスと DNS サーバーアドレスは異なるアドレスを設定してください。	IP アドレスと DNS サーバーアドレスが同じアドレスに設定されています。
IP アドレスとデフォルトゲートウェイが異なるサブネットに設定されています。 IP アドレスとデフォルトゲートウェイは同じサブネットに設定してください。	IP アドレスとデフォルトゲートウェイアドレスが異なるサブネットに設定されています。
IP アドレスとデフォルトゲートウェイが同じアドレスに設定されています。 IP アドレスとデフォルトゲートウェイは異なるアドレスを設定してください。	IP アドレスとデフォルトゲートウェイアドレスが同じアドレスに設定されています。
アドレスが正しくありません。 127.*.*.* に設定されている項目があります。	IP アドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーアドレスのいずれかが 127.*.*.* に設定されています。

アドレス識別を変更するとき

IAQ ポータルを宅内に複数台設置している場合は、それぞれに異なるアドレス識別値を割り当てて異なる IP アドレスを設定してください。(1台設置の場合は、変更する必要はありません)

① ネットワーク設定画面で IP アドレスをジョグボタンで選択して押す

IP アドレス設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【ネットワーク設定画面】

② DHCP をジョグボタンで選択して押す

DHCP モード切替画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【IP アドレス設定画面】

③ [モード 1] をジョグボタンで選択して押す

IP アドレス設定画面が表示されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。



【DHCP モード切替画面】

④ アドレス識別に割り当てる値を設定する

IAQ ポータルを宅内に複数台設置している場合は、それぞれに異なるアドレス識別値を割り当ててください。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- DHCP を [モード 1] を選択した場合のみ、アドレス識別の入力画面が表示されます。



【IP アドレス設定画面】

⑤ [決定] をジョグボタンで選択して押す

設定したアドレス識別値が保存されます。設定に成功すると、ネットワーク設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【IP アドレス設定画面】



機器の動作が安定しないときは

無線 LAN CH 設定

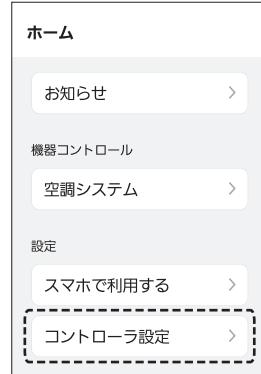
電波が到達しているのに、登録した機器（エアコン）の動作が安定しない場合は、使用場所で電波ノイズが発生している可能性があります。

この場合、無線 LAN CH（無線チャンネル）を変更すると正常に動作することがあります。

- 通常は無線 LAN CH を設定する必要はありません。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【無線 LAN CH 設定】をジョグボタンで選択して押す

無線 LAN CH 設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



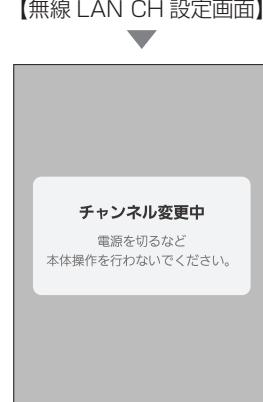
③ チャンネルを選択し、[決定] をジョグボタンで選択して押す

選択した無線 LAN CH に設定されます。

- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- 無線 LAN CH は全部で 11 チャンネルあります。





遠隔操作を許可する

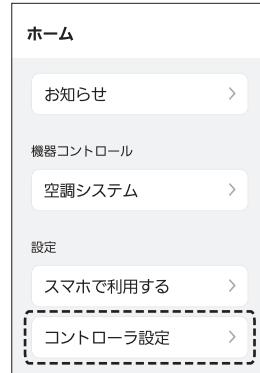
遠隔操作設定

スマートフォンによる宅内操作を可能にするためには、遠隔操作許可を「許可する」に設定する必要があります。

- スマートフォンは宅内でのみ操作することができます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【遠隔操作設定】をジョグボタンで選択して押す

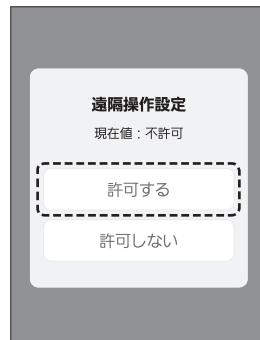
遠隔操作設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



③ [許可する] または [許可しない] を選択し、[決定] をジョグボタンで選択して押す

選んだ内容を保存します。



【遠隔操作設定画面】

お知らせ

- スマートフォンによる操作を受け付けた場合も、IAQ ポータルで設定した操作音の設定 (P.86) に従い、IAQ ポータルから操作音が鳴ります。
- スマートフォンから制御を受けた場合、その他のスマートフォンによる制御を2分間受け付けることができません。(はじめに操作を行ったスマートフォンは引き続き操作することができます)



バージョンを確認する

バージョン

IAQ ポータルのファームウェアバージョンを確認することができます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【バージョン情報】をジョグボタンで選択して押す

バージョン情報画面が表示されます。

● [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



【バージョン情報画面】



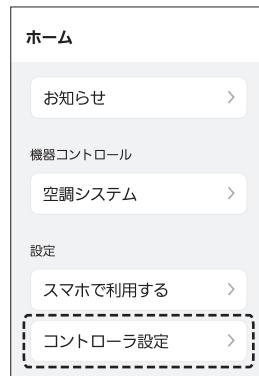
ライセンス情報を確認する

ライセンス

IAQ ポータルのライセンス情報を確認することができます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【ライセンス情報】をジョグボタンで選択して押す

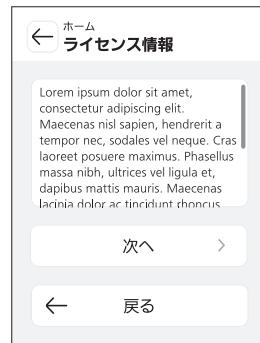
ライセンス情報画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

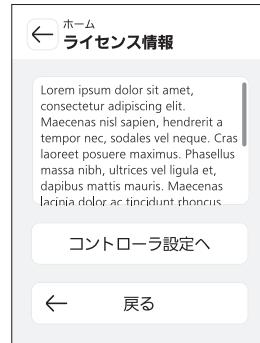


ライセンス文が複数ページに分けて記載されています。

- [次へ] を押すと次のページに進み、[←]、[← 戻る] を押すと、前の画面に戻ります。
- [コントローラ設定へ] を押すとコントローラ設定に戻ります。



【ライセンス情報画面】



【ライセンス情報画面 (最終ページ)】



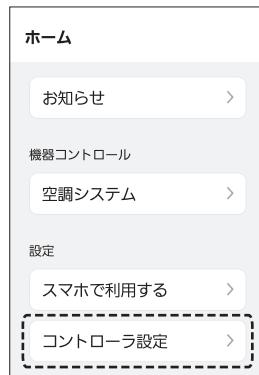
パスワードを設定する

パスワード設定

スマートフォンから IAQ ポータルへアクセスする際のパスワードの変更を行います。

① ホーム画面の [コントローラ設定] をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の [パスワード設定] をジョグボタンで選択して押す

パスワード設定画面が表示されます。

● [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



③ 新規パスワードを入力し、[変更]を押す

入力したパスワード内容を保存します。

- パスワードは8桁の英（大小）数字を入力してください。
- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【パスワード設定画面】

注意事項

- パスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードは容易に推測可能なものにせずに、お客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。



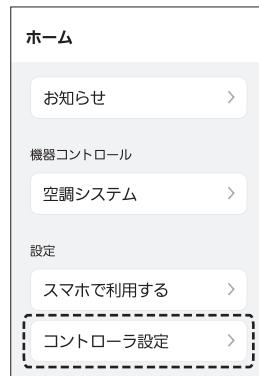
譲渡設定をする

譲渡設定

お引越しをする際などに設定条件を初期状態に戻すことができます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【譲渡設定】をジョグボタンで選択して押す

譲渡設定画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



③ [設定データが破棄されることを確認した] をジョグボタンで選択して [√] を押し、[初期設定状態に戻す] をジョグボタンで選択して押す

データの初期化を行います。

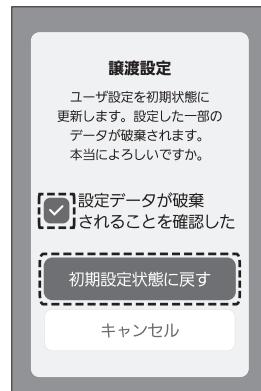
- [キャンセル] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

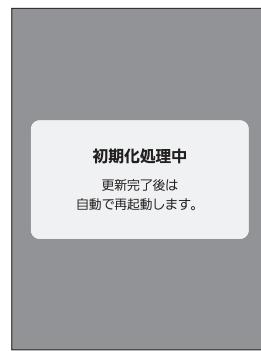
- 以下の設定が初期化されます。
 - ゾーンおよび部屋ごとの高め、低め温度設定 (P.34)
 - 冷暖房切替設定 (P.35)
 - 温度センサ設定 (P.37)
 - セーブ運転設定 (P.40)
 - お掃除時刻設定 (P.62)
 - お知らせ一覧 (P.72)
 - パスワード設定 (P.104)
 - お知らせの同意 (P.24)

データの初期化完了後、システムの再起動を行います。

初期化処理中はスマートフォンからの操作は受け付けません。



【譲渡設定画面】



【初期化処理中画面】



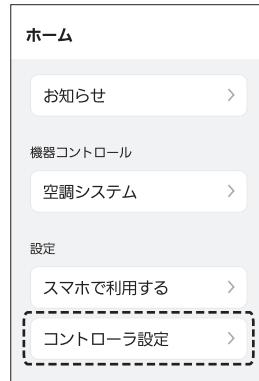
電子マニュアルを確認する

電子マニュアル確認

スマートフォンから電子マニュアルに直接アクセスすることができます。
IAQ ポータルの画面からは電子マニュアルの URL を確認できます。

① ホーム画面の【コントローラ設定】をジョグボタンで選択して押す

コントローラ設定画面が表示されます。



② コントローラ設定画面の【電子マニュアル確認】をジョグボタンで選択して押す

電子マニュアル確認画面が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



③電子マニュアル確認画面のURLを確認し、スマートフォンやパソコンで電子マニュアルを開く

電子マニュアルを開くことができます。

- スマートフォンやパソコンで電子マニュアルを開いた際に認証画面が表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力してください。

ユーザー名：panasonic

パスワード：zenkan

- [←]、[←戻る]を押すと、前の画面に戻ります。



【電子マニュアル確認画面】

お知らせ

- IAQ ポータルの画面には URL の表示はされますが、電子マニュアルの表示はできません。スマートフォンやパソコン等に URL を入力して電子マニュアルをご確認ください。
- URL が変更される場合があります。その際は検索エンジン等で「FY-SSC30 取扱説明書」で検索してください。



各設備のお手入れ

本システムは、日常生活に欠かせない冷暖房の機能をもった商品です。

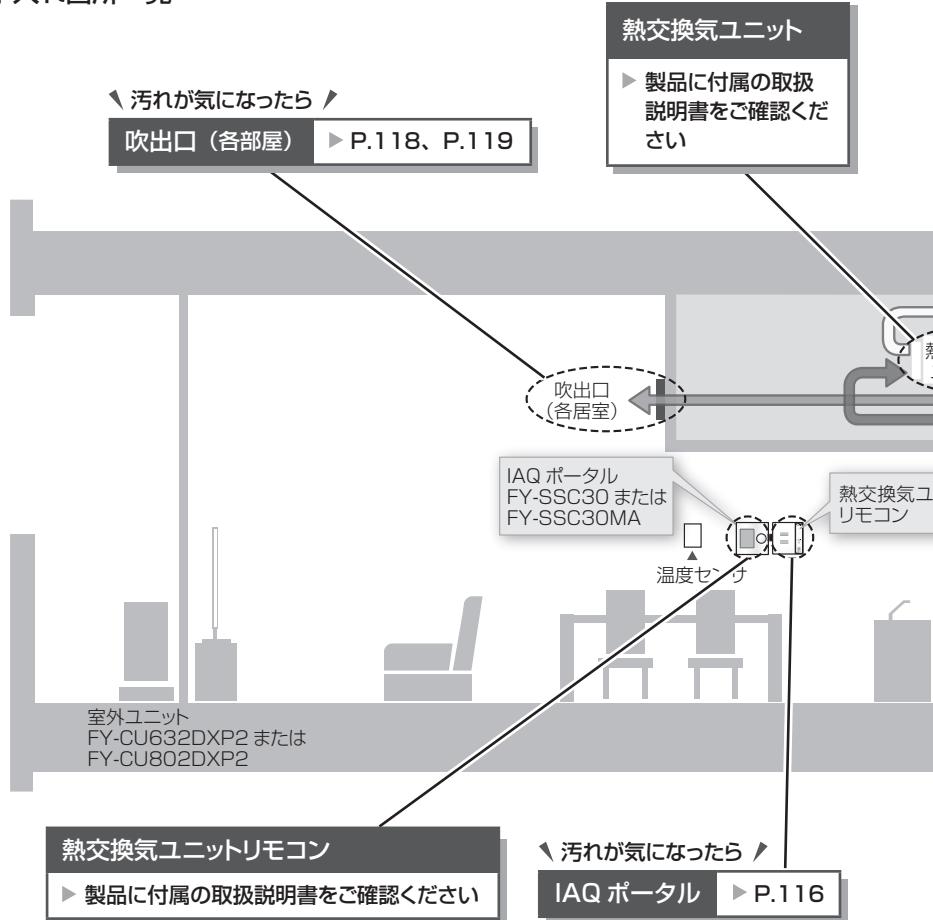
本システムをより良い状態で長くご使用いただくためには、定期的なお手入れと点検が必要です。また、使用状態や期間により部品交換が必要です。専門家による定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意



お手入れ等を行う際は、保護具（ゴーグル、軍手など）を使用する
ホコリが目に入ったり、板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などだけがを
することがあります。

■ お手入れ箇所一覧



お願い

- お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。
変形、変質の原因となります。
- 高い所での作業となりますので、ホコリの落下と足場には十分お気を付けください。
- 台所用中性洗剤をお使いください。
住宅用、家庭用アルカリ性合成洗剤などは樹脂部の変質、変色のおそれがあります。



下記のようなものなどは使用しないでください。



お手入れには、パナソニック推奨のネオマライト.H (FY-XA300)をおすすめします。

ネオマライト.Hは、換気扇やレンジフードの油汚れを落とすために最適な台所用アルカリ性合成洗剤です。樹脂部品への影響については十分に確認しておりますが、その他アルカリ性合成洗剤については変色・破損のおそれがありますので使用しないでください。

ネオマライト.Hは、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めいただけます。ご使用時は本体に表示している使用方法、ご使用上の注意をよくお読みください。

↖ 6か月に1回 ↘

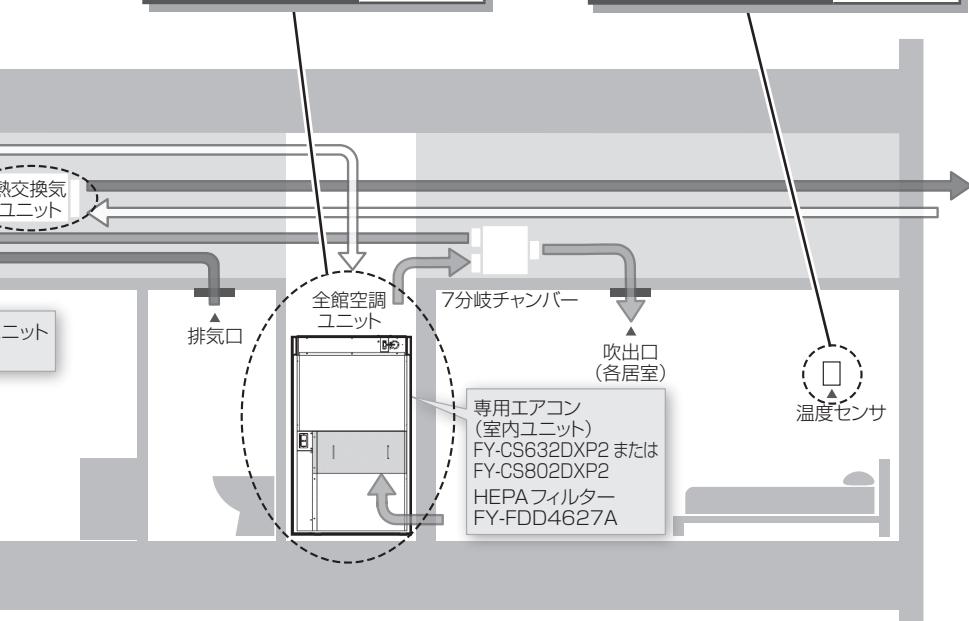
全館空調ユニット

▶ P.112

↖ 汚れが気になったら ↘

温度センサ (カバー)

▶ P.117



全館空調ユニット

目安：6か月に1回

目安の6か月ごとにお手入れのお知らせを行いますが、使用環境によりお手入れの時期は異なります。



お手入れの前に、必ず「システム停止」を行ってください。(P.69)

高所作業時は足場に十分注意してください。

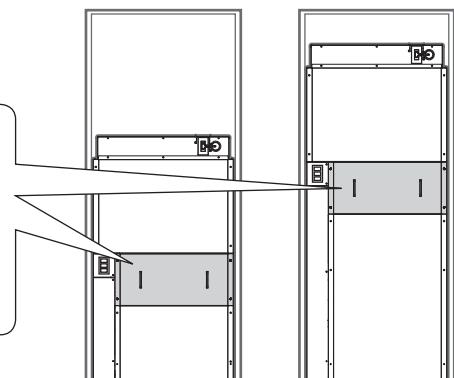
フィルターユニット扉

ダストネットとHEPAフィルターが格納されています。

- お手入れの方法は、P.114をご覧ください。

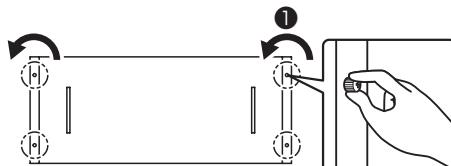
コンパクトタイプ

標準タイプ



<フィルターユニット扉の開けかた>

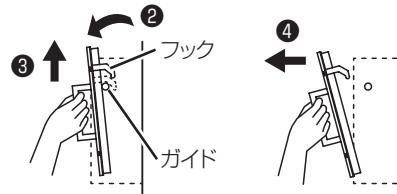
- ①扉のつまみネジを4か所左に回しはずす



- ②扉を手前に引く

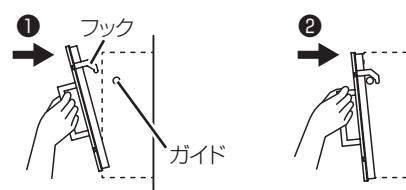
- ③フックをガイドからはずす

- ④扉を手前に引いて取りはずす



<フィルターユニット扉の閉めかた>

- ①ガイドにフックを引っ掛ける
- ②扉をしっかりとめこむ
- ③扉のつまみネジを4か所右に回し固定する



お願い

- つまみネジは手で取り付けてください。
ドライバーなどを使用して取り付けた場合、ネジが固く取りはずせなくなる場合があります。
- ネジが固く取りはずせない場合、ドライバーを使用して取りはずしていただけます。

各設備のお手入れ 〈つづき〉

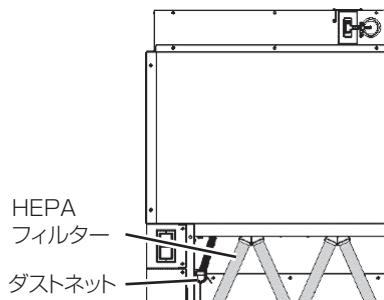
全館空調ユニット（つづき）

目安：6か月に1回



お手入れの前に、必ず「システム停止」を行ってください。（P.69）

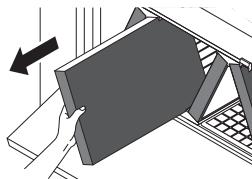
全館空調ユニット
(フィルターユニット扉を開けた状態)



HEPA フィルター

〈取りはずしかた〉

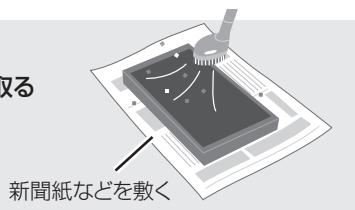
- ① フィルターユニットの扉を開け、
HEPA フィルター（4枚）を手前に引いて取
りはずす



〈汚れの取りかた〉

フィルター面（黒）のホコリを掃除機などで取る

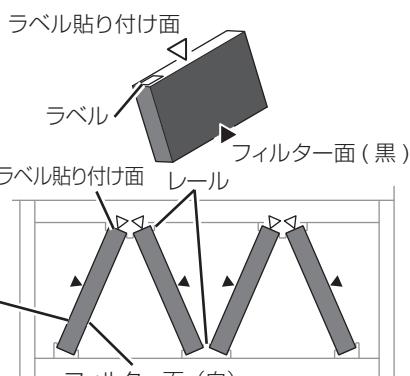
- 強い力を加えない。
- フィルター面（白）はお手入れしない。
- 水洗いはしない。（破損の原因になります）



〈取り付けかた〉

- ① レールに沿わせて HEPA フィルターを
奥まで差し込む

- 取り付ける向きにご注意ください。
- HEPA フィルターをはずしたまま、あるいは
HEPA フィルターの吸込口付近をふさいだ
状態で運転しないでください。



ダストネット

エアコンのエアフィルターお掃除運転で取り除かれたホコリが、ダストネットに蓄積されます。

〈取りはずし・取り付けかた〉

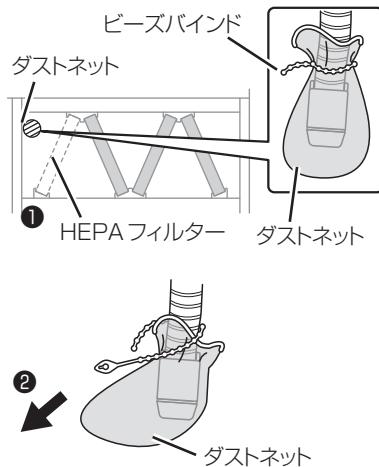
- ① フィルターユニットの扉を開け、ダストネット側のHEPAフィルターを手前に引いて取りはずす
- ② ビーズバインドとダストネットを取りはずす
- ③ ダストネットを捨て、新しいダストネットを取り付ける

お願い

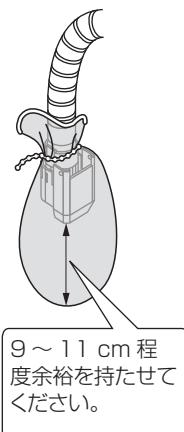
- ダストネットはノズル先端から離し、余裕を持たせて取り付けてください。
- ダストネットをノズル先端に押し付けないでください。(ホコリが蓄積しません)
- ビーズバインドを締め付けすぎないでください。(切れるおそれがあります)

お知らせ

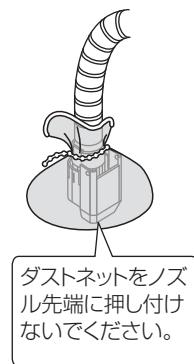
- 付属のダストネットが無くなった場合は、市販の排水口用ネットをご使用ください。



【○良い例】



【×悪い例】



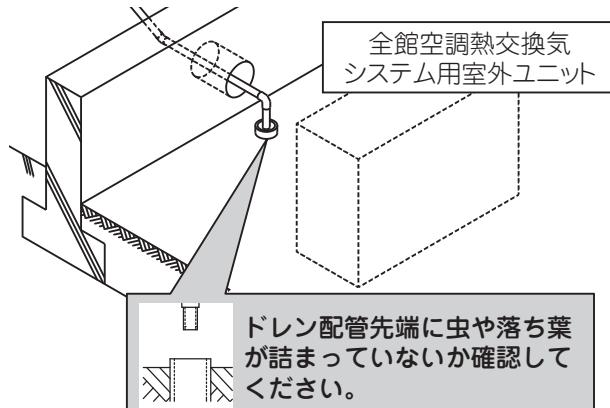
各設備のお手入れ <つづき>

エアコンドレン配管

目安：1年に1回

ドレン配管の先端に虫や落ち葉などが詰まっていないか確認してください。
詰まっている場合は取り除いてください。

※集合住宅によっては住戸ごとにエアコンドレン配管を設けていない場合があります。



IAQ ポータル

目安：汚れが気になったら



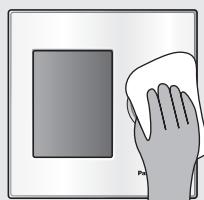
注意

お手入れの前に、必ず「システム停止」を行ってください。(P.69)

〈汚れの取りかた〉

柔らかい布でからぶきする

IAQ ポータル



汚れがひどいときは、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤を含ませた布をよく絞ってふいてください。台所用中性洗剤を使用された場合は汚れをふき取ったあと、水またはぬるま湯を浸し、よく絞った布でしっかりと洗剤をふき取ってください。最後にからぶきして、水気をよくふき取ってください。

お願い

- 水や洗剤をかけたりしないでください。
- 噴霧式の洗剤、ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。

温度センサ（カバー）（各部屋）

目安：汚れが気になったら

⚠ 注意

お手入れの前に、必ず「システム停止」を行ってください。（P.69）

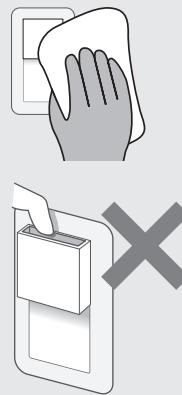
〈汚れの取りかた〉

柔らかい布でからぶきする

汚れがひどいときは、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤を含ませた布をよく絞ってふいてください。台所用中性洗剤を使用された場合は汚れをふき取ったあと、水またはぬるま湯を浸し、よく絞った布でしっかりと洗剤をふき取ってください。最後にからぶきして、水気をよくふき取ってください。

お願い

- 温度センサカバーの中に指や棒などを入れないでください。



吹出口 (各部屋)

目安: 汚れが気になったら

各部屋の壁または天井に設置され、換気空気と空調空気を供給します。

⚠ 注意

お手入れの前に、必ず「システム停止」を行ってください。(P.69)

高所作業のため、足場に十分注意してください。

ルーバーは確実に取り付けてください。

落下によりけがをするおそれがあります。

〈汚れの取りかた〉

- ① ホコリを掃除機などで吸い取る
- ② めるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸した布でふき取る
(台所用中性洗剤を使用した場合は、水またはめるま湯を浸した布で
しっかりと洗剤をふき取る)
- ③ からぶきして、水気をよくふき取る



お願い

- 吹出口をふさがないでください。
- ルーバーは確実に取り付けてください。異常音（ビビり音）の原因になります。

FY-GSC041-W, FY-GSC041-K をご使用の場合

■ 風量、風向を調整できます

※施工時に風量調整を行っていますので、基本は変更しないでください。

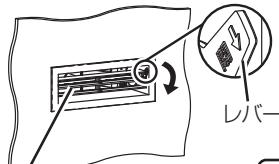
- 吹出口は閉じることができません。

風量調節のしかた

レバーを矢印の方向に動かすと奥の風量調節板が回転します。

お願い

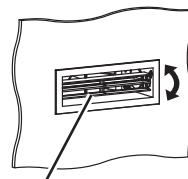
- 全閉に近い位置で使用しないでください。
- 風切り音などが発生する場合があります。



風量調節板 (奥)

風向調節のしかた

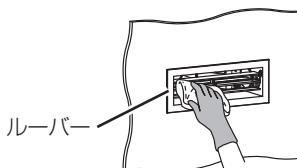
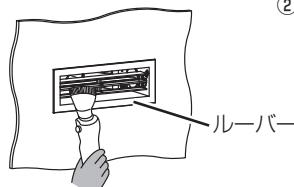
風向調節板を動かして調節してください。
風向調節板可動範囲：正面に対して±27°



風向調節板

お手入れのしかた

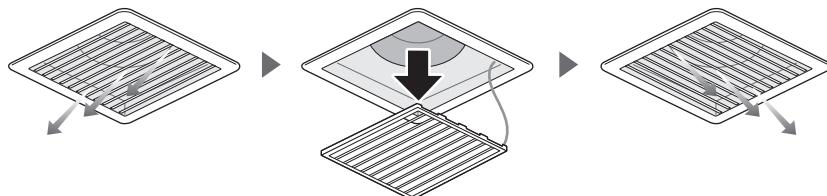
- ① ホコリを掃除機で吸い取ります。 ② -1 台所用中性洗剤を浸した布でルーバーの汚れをふき取ります。
② -2 乾いた布でルーバーに残った水分をふき取ります。



FY-BDH041, FY-BDE041 をご使用の場合

■ 風向を調整できます

- 吹出口は閉じることができません。



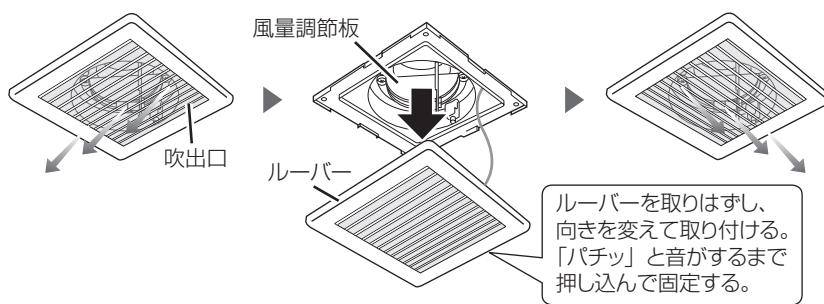
FY-GWV043 をご使用の場合

■ 風量、風向を調整できます

- 吹出口は閉じることができません。

■ 風向を調整できます

- 吹出口は閉じることができません。
- 風量調節板を閉じたり、角度を変えないでください。





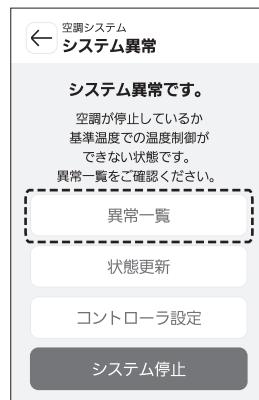
異常を確認する

お知らせランプが赤色点滅の場合

システムの継続運転に支障をきたす異常が発生した場合、お知らせランプが赤色点滅し、システム異常画面が表示されます。手順に従って異常の内容を確認してください。

① システム異常画面の【異常一覧】をジョグボタンで選択して押す

システム異常画面が表示されます。



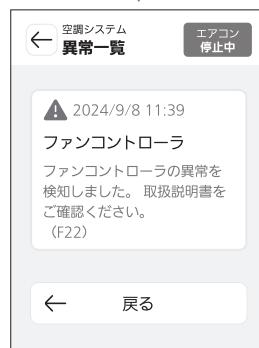
【システム異常画面】

異常の内容を確認し、対処してください。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- 異常の対処後は 10 分以上時間をあけて状況を確認してください。(異常解消したか 10 分ごとに確認し、異常一覧より自動消去されます)
異常が解消したかをすぐに確認したい場合は、システム異常画面の【状態更新】をジョグボタンで選択して押してください。異常が解消している場合は、異常一覧より自動消去されます。



【お知らせ（異常）画面】

■ 対処しても状態が変わらないとき

- 異常コードと異常メッセージの内容を記録 (P.123、P.124) したあと、お願い (P.124) に従ってください。
- 付属のリモコンでエアコンを手動操作し、空調ユニット本体の応急運転スイッチを押してください。表示されている異常によってはサービスメンテナンス業者の到着まで1系統、2系統どちらかでの空調機能の維持ができます。

お知らせランプが橙色点滅の場合

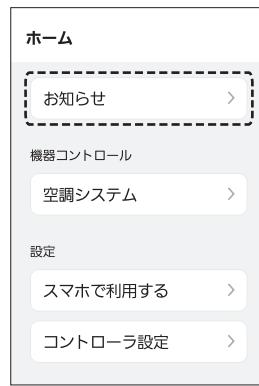
システムの継続運転に支障をきたすことのない異常が発生した場合、お知らせランプが橙色点滅し、お知らせ画面に新着アイコンが表示されます。まずは、お知らせを確認してください。(P.72)

お願い

- ランプが橙色点滅となる場合は、下記のような状態です。
 - ・ 温度センサの異常を検知（1個／各ゾーン）した場合
 - ・ 温度センサの異常を検知（片方のゾーン内のすべて）した場合
※この場合、正常な温度センサに従い、システムを継続運転します。
 - ・ 同一系統のVAVダンパー故障が4個以下の場合
 - ・ エアコンの異常を検知（P.123に記載している内容以外）した場合

① ホーム画面の【お知らせ】をジョグボタンで選択して押す

お知らせ一覧画面が表示されます。



【ホーム画面】

異常を確認する 〈つづき〉

② お知らせ一覧画面で確認したい異常を選択して押す

発生している異常が表示されます。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。



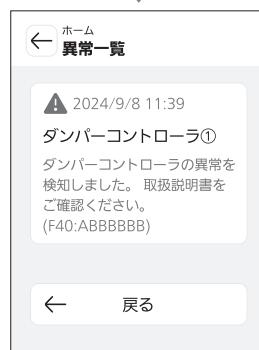
【お知らせ一覧画面】

異常の内容を確認し、対処してください。

- [←]、[←戻る] を押すと、前の画面に戻ります。

お知らせ

- 異常の対処後は 10 分以上時間をあけて状況を確認してください。(異常解消したか 10 分ごとに確認し、異常一覧より自動消去されます)



【異常一覧画面】

異常一覧

お知らせ（異常）画面で表示される以下の表の内容は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

異常コード	異常メッセージ（表示例）	原因と対処法
F10	ファンコントローラ（①または②）の異常を検知しました。 ＜例＞（F10:ABBB）	ファンコントローラ（①または②）に接続される温度センサの異常です。
F10	ダンパーコントローラの異常を検知しました。 ＜例＞（F10:ABBBBBBB）	ダンパーコントローラまたはVAVチャンバーに接続されている温度センサの異常です。
F21、F22、F23	ファンコントローラの異常を検知しました。（F21、F22、F23）	ミニシロッコファン（①か②、または①②両方）の異常です。 ▶ファンコントローラ用スイッチを切り（P.21）、10秒程度待ったあと、再度スイッチを入れてください。
F40	ダンパーコントローラの異常を検知しました。 ＜例＞（F40:AAAAABB）	ダンパーコントローラまたはVAVチャンバーに接続されているダンパーユニットの異常（5個以上）です。
F70	排水異常を検知しました。	排水配管の詰まりによる水位上昇を検知しています。 ▶排水配管の詰まりを取り除き、水位異常センサ内に溜まった水を捨ててください。
H○○ F○○	エアコンの異常を検知しました。	▶点検・修理が必要です。

IAQポータルを操作しても画面が表示されない場合や、お知らせ（異常）画面で表示される以下の表の内容はお買い上げの販売店に連絡後、応急運転動作を行ってください。（P.125）

異常コード	異常メッセージ（表示例）	原因と対処法
—	ファンコントローラと通信できません。	ファンコントローラの通信異常です。 ▶全館空調ユニット内のスイッチやブレーカーがONになっているか、ご確認ください。 ▶使用環境に変化が生じていないかご確認ください。（P.12）

異常を確認する 〈つづき〉

異常コード	異常メッセージ (表示例)	原因と対処法
—	ダンパーコントローラと通信できません。	<p>ダンパーコントローラの通信異常です。</p> <p>▶全館空調ユニット内のスイッチやブレーカーがONになっているか、ご確認ください。</p> <p>▶使用環境に変化が生じていないかご確認ください。 (P.12)</p>
—	エアコンと通信できません。	<p>エアコンの通信異常です。</p> <p>▶エアコンの電源プラグが差し込まれているか(P.21)、ブレーカーがONになっているか、ご確認ください。</p> <p>▶使用環境に変化が生じていないかご確認ください。 (P.12)</p> <p>▶無線 LAN CH を変更してください。 (P.96)</p>
F30	ファンコントローラの異常を検知しました。 (F30)	<p>ファンコントローラの通信異常です。</p> <p>▶ファンコントローラ用スイッチを切り(P.21)、10秒程度待ったあと、再度スイッチを入れてください。</p>

応急運転スイッチを押した場合は、以下の表の内容でエラーが出ます。
意図して応急運転している場合は無視してください。

異常コード	異常メッセージ (表示例)	原因と対処法
U50	応急運転用スイッチが「入」になっています。	応急運転用スイッチを「切」にしてください。 (P.21)

お願い

- 対処しても異常が解消しない場合、点検・修理が必要です。
お買い上げの販売店にお問い合わせください。
また、お問い合わせの際に異常コード(F10:ABBBなど)、異常メッセージの内容、発生時刻をご連絡ください。
- F23 エラーが発生した場合は各機器の電源を OFF にしてください。
 - ・エアコンの電源プラグを抜く
 - ・ファンコントローラ(ミニシロッコファン)用、応急運転用スイッチを OFF にする
- 付属のリモコンでエアコンを手動操作し、空調ユニット本体の応急運転スイッチを押してください。
表示されている異常によってはサービスメンテナンス業者の到着まで1系統、2系統どちらかでの空調機能の維持ができます。

ミニシロッコファンとエアコンを応急運転する

IAQ ポータルのジョグボタンを回転させても画面が表示されない場合や以下の異常メッセージが出ている場合は、ミニシロッコファンとエアコンの応急運転が可能です。

- ・ファンコントローラと通信できません。
- ・エアコンと通信できません。
- ・F10:AAAA

① ファンコントローラ用スイッチが「入」になっていることを確認し、応急運転用スイッチを「入」にする。(P.21)

ミニシロッコファンが運転開始します。

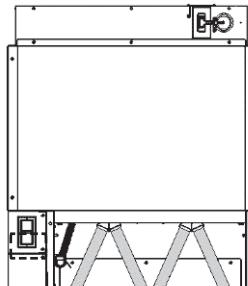
お知らせ

- ミニシロッコファンの風量変更はできません。風量を減らしたい場合は、各吹出口の風量調節板を閉じて調整してください。

(P.118、P.119)

全館空調ユニット

(フィルターユニット扉を開けた状態)



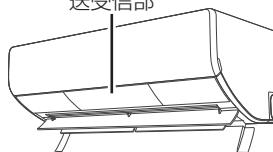
② 各設備のお手入れ (P.110) の手順通りにフィルターユニット扉を取りはずし、HEPA フィルターを取りはずす

③ 機械室に保管しているエアコンのリモコンに乾電池を入れ、エアコンを操作する

お願ひ

- 乾電池を入れても表示が出ないときは、乾電池を入れ直してください。
- フィルターユニット部からエアコンのリモコンを全館空調ユニット内部の専用エアコン室内ユニットの送受信部に向けて操作してください。受信は音でお知らせします。
- エアコンの風量は風量：2を推奨しております。エアコンのリモコンの[風量]を押して設定してください。

送受信部



④ 各設備のお手入れ (P.110) の手順通りにHEPA フィルターを取り付け、フィルターユニット扉を取り付ける



故障かな?と思ったら

症状	確認	原因と対処法
よく冷えない、暖まらない	各部屋の吹出口をふさいでいませんか?	➡吹出口周辺の障害物を取り除いてください。
	吹出口の風量調節板が閉じていませんか?	➡吹出口の風量調節板を開いてください。(P.118、P.119)
	室外ユニットの吹出口をふさいでいませんか?	➡周辺の障害物を取り除いてください。
	温度センサ周辺に障害物がありますか?	温度センサが室温を正しく測定できないと適切な空調が行われません。 ➡温度センサ周辺の障害物を取り除いてください。
	機械室や各部屋のドア周辺に障害物がありますか? また、隙間テープを貼り付けていませんか?	空調空気を正常に循環できなくなります。 ➡ドア周辺の障害物や隙間テープを取り除いてください。
	温度センサや周辺に発熱体(照明・家電・壁からの伝熱など)がありますか?	➡温度センサ周辺の発熱体(照明・家電など)を遠ざけてください。 ➡壁からの伝熱を抑制したり、温度センサの位置を変更してください。(お買い上げの販売店にご相談ください)
	温度センサに直接日光や個別の空調機器からの風が当たっていますか?	➡温度センサに直接日光や個別の空調機器の風を当てないでください。
	自動セーブ運転が設定されていますか?	➡セーブ運転以外の運転モードにするか、対象のゾーンのセーブ運転を[無効]にしてください。(P.47)
	おでかけモードになっていませんか?	➡お帰宅後はおでかけモードを解除してください。(P.61)
	エアコンのお掃除運転中ではありませんか?	エアフィルターお掃除運転中(約15分)、本体内部お掃除運転中(約70分~95分)は、空調運転を行いません。(P.62~65)
	霜取り運転をしていませんか?	室外ユニットに霜がついて暖房の効きが悪くなることを防ぐために、霜取り運転をします。霜取り運転中は、空調運転を行いません。
	HEPA フィルターが汚れていませんか?	HEPA フィルターが目詰まりしていると各部屋に十分な空気が供給されない場合があります。 ➡HEPA フィルターのお手入れをしてください。(P.114)

症状	確認	原因と対処法
よく冷えない、暖まらない	室外ユニットへの積雪の影響はありませんか?	▶積雪時は室外ユニットの下や周辺の雪を取り除いてください。 積雪の多い地域では、防雪対策をおすすめします。(お買い上げの販売店にご相談ください)
	室外ユニットへの日射の影響はありませんか?	▶日射の強い地域では日差しカバーなどの対策をおすすめします。(お買い上げの販売店にご相談ください)
	システムの運転開始直後ではありませんか?	▶家屋全体を1台の専用エアコンで空調しているため、設定温度に安定するまでには一般的のルームエアコンよりも時間がかかります。例えば、帰宅後、温度設定を急激に変えて、すぐには設定温度になりません。 ▶おでかけ前に帰宅時の室温をあらかじめ設定しておいてください。(P.27)
	日当たりのよい部屋ではありませんか?	▶すだれ、カーテンなどで日射の侵入を防いでください。
	部屋に大勢の人が集まっていますか?	▶基準温度の変更、ゾーンまたは部屋別温度調整などで、室温を調整してください。(P.28 ~ 34)
	窓が開いてはいませんか?	▶空気の入れ換えが終わったら、窓を閉めてください。
	異常一覧にF40またはF10の異常コードが表示されていますか?	▶異常一覧(P.123)に従い、システムを停止せずに、お買い上げの住宅会社または代理店にご相談ください。
	熱交換気ユニットを止めていませんか?	▶熱交換気ユニットの取扱説明書に従い、熱交換気ユニットの運転を行ってください。
	超音波加湿器を使用していますか?	▶HEPA フィルターが目詰まりを起こしている可能性があります。超音波加湿器による目詰まりはお手入れしても解消しません。HEPA フィルターを交換してください。
	—	▶よく冷やしたい、暖めたい部屋はゾーンまたは部屋別温度設定で高め、低めを選択してください。選択した部屋の温度センサで空調コントロールを行います。

故障かな?と思ったら 〈つづき〉

症状	確認	原因と対処法
よく冷えない、温まらない	異常一覧にF70の異常コードが表示されていませんか?	水位異常センサが作動しています。 ➡異常一覧(P.123)に従い、お買い上げの販売店にご相談ください。
空調が効きすぎる、温度差が大きい	洗面室などの狭い空間ではありますか?	本システムの空調制御は大空間を想定しているため、狭い空間では空調が効きすぎる場合があります。 ➡ドアを開くことで改善される場合があります。また吹出口の風量調整で改善される場合があります。(お買い上げの販売店ご相談ください)
	—	➡吹出口の風量調節板を調節することで空調空気の送風量を減らします。(P.118、P.119)
全館空調ユニットからの音・振動が時間帯により大きいときがある	室内温度と設定温度の差が大きくなっていますか? 運転開始直後ではありますか? 温度設定を変更した直後ではありますか? 本体内部お掃除が終了した直後ではありますか? 自動セーブ運転、おでかけモードの終了直前ではありますか?	・全館空調ユニット内の専用エアコンが最大能力で、ミニシロッコファン(各部屋に空気を送るファン)が最大風量で運転している可能性があります。 ➡設定温度に安定するまで(数時間)、様子を見てください。 ・正常な運転であっても深夜など静かな環境では全館空調ユニットの音が壁・ダクトを介して伝わる場合があります。建物側での遮音や消音が必要となりますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
[エアコン停止中] 設定時に吹出口から風が送風される	—	[システム停止]に設定しない限り、換気運転は継続されますので異常ではありません。
風量が各部屋(各吹出口)で異なる(多い/少ない)	—	各部屋または各ゾーンの設定温度に合わせて空調を行っているため各部屋(各吹出口)からの風量は異なります。
空気のにおいが気になる	どこかの部屋に、においの発生源がありませんか?	空調システム上、空気は循環するので、においが発生すると、ダクトを介して各部屋に広がります。換気の空気と混合し低減しますが、除去することはできません。 ➡換気扇を使う、窓を開けるなどの対応をしてください。 外気のにおいが原因の場合は、発生元に対応してください。

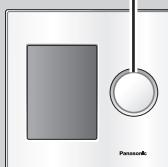
症状	確認	原因と対処法
部屋が暖かい（涼しい）のに吹出口から温風（冷風）が送風される	—	<p>日射などの影響により、設定温度に達しているゾーンと達していないゾーンがある場合、全館空調熱交換気システムは、設定温度に達していない部屋を設定温度に近づけるために暖房（冷房）を行います。</p> <p>換気のため、設定温度に達している部屋の吹出口からも送風の継続が必要ですので、温風（冷風）が微風で送風されますが異常ではありません。</p> <p>自動セーブ運転（P.40）やゾーンまたは部屋別温度設定（P.28～34）にて、低め（高め）として、室温を調節してください。</p> <p>また、本体内部お掃除は、冷房運転後は送風→暖房→送風の順に運転し、温風が出来ます。暖房運転後は送風運転します。（P.65）</p>
吹出口から送られる風が気になる	—	➡吹出口のグリルの風向きを変えてください。（P.118、P.119）

〈IAQ ポータル 関連〉

症状	確認	原因と対処法
全く動作しない	ブレーカーが切れていませんか？	➡ブレーカーが「入」になっているか確認してください。
機器の運転状態が変化しない、または安定しない	家庭用電化製品や OA 機器（パソコンなど）等のレイアウトを変えていませんか？	<p>電波ノイズの影響を受けている可能性があります。</p> <p>➡使用環境を確認して影響している機器を移動してください。また、無線チャンネルを変更してください。（P.96）それでも状態が変わらない場合は、お買い上げの販売店に連絡して電波の到達状況の確認を依頼してください。</p>
温度設定が 20 ℃未満に設定できない	常に異常な運転状態ですか？	<p>IAQ ポータルと各機器との接続等に不具合がある可能性があります。</p> <p>➡お買い上げの販売店に連絡して施工・設定の確認を依頼してください。</p>
運転モードは「冷房」ですか？		➡冷房時に設定可能な温度範囲は 20 ℃～30 ℃となっています。範囲内の温度を設定してください。（P.27）

故障かな?と思ったら 〈つづき〉

症状	確認	原因と対処法
自動セーブ運転時刻になつてもセーブ運転しない	自動セーブ運転モードになつていますか?	▶ [自動セーブ] を押してください。(P.44)
	対象のゾーン・部屋のセーブ運転が「無効」になつていますか?	▶ 対象のゾーン・部屋のセーブ運転を「有効」にしてください。(P.42)
	自動セーブ運転を開始する曜日は合っていますか?	▶ 自動セーブ運転を開始する曜日を設定し直してください。(P.42)
	設定時刻は合っていますか?	▶ 時刻を設定し直してください。(P.83)
帰宅日時になつてもおでかけモードが終了しない	設定時刻は合っていますか?	▶ 時刻を設定し直してください。(P.83)
温度設定が 26 ℃を超えて設定できない	運転モードは「暖房」ですか?	▶ 暖房時に設定可能な温度範囲は 16 ℃～26 ℃となつています。範囲内の温度を設定してください。(P.27)
施工ログイン画面しか表示されない(トップ画面が表示されない)	—	IAQ ポータルでの各機器の登録が削除された可能性があります。 ▶ お買い上げの販売店に連絡して施工・設定の確認を依頼してください。
何をしても画面表示が変化しない	—	処理情報の過多により画面がフリーズしている可能性があります。 ▶ P.19 記載のリセットボタンを押してください。 それでも状態が変わらない場合は、お買い上げの住宅会社または代理店にお問い合わせください。
お知らせランプが赤色点滅している	—	システムに異常が生じている可能性があります。 ▶ P.120 記載の操作により異常内容を確認し、対処法に従って処置してください。それでも状態が変わらない場合は、ご使用を中止したあと、必ず全館空調ユニット内のファンコントローラ用スイッチ、応急運転用スイッチ、ダンパーコントローラ・VAVチャンバー用スイッチを切り、お買い上げの住宅会社または代理店にお問い合わせください。ただし、異常コードがF40、F10の場合はシステムを停止せずにお買い上げの住宅会社または代理店にお問い合わせください。

症状	確認	原因と対処法
お知らせランプが 橙色点滅している 	—	<p>フィルター交換やお手入れ時期および機器の異常（VAV（風量調整）ダンパーの異常が4個以下の場合）などの情報をランプでお知らせします。</p> <p>➡ P.121 記載の操作により内容を確認し、表示に従って必ずメンテナンスしてください。</p>

〈スマートフォン関連〉

症状	確認	原因と対処法
スマートフォンで 操作できない	ルーターとIAQポータルは正しく接続していますか？	➡ IAQポータルに接続されているLANケーブルがルーターに正しく接続されていることを確認してください。
	ルーターの電源が切れていますか？	➡ ルーターの電源が入っていることを確認してください。
	IAQポータルを複数台設置していませんか？	それぞれのIAQポータルのIPアドレスが同じ場合、エラーとなります。 ➡ それぞれのアドレス識別値を変更してください。（P.94）
	IAQポータルの遠隔操作設定を許可していますか？	[許可しない]に設定している場合は、スマートフォンからアクセスできません。 ➡ IAQポータルで遠隔操作を「許可する」に設定してください。（P.98） ※スマートフォンから遠隔操作を「許可する」には設定できません。
	宅内で操作していますか？	➡ スマートフォンでの本システムの操作は宅内でのみ可能です。
	他機器（他のスマートフォン）で操作していませんか？	他機器（他のスマートフォン）操作中は、操作できません。 ➡ しばらく時間（2分程度）をおいてから、再度、操作してください。

故障かな?と思ったら 〈つづき〉

症状	確認	原因と対処法
スマートフォンで操作できない	—	本製品はスマートフォン Android 12.0、iOS(iPhone) 15.0 の標準ブラウザで表示を確認しております。(今後発売される対象機器の全ブラウザに対しての表示を保証するものではありません) また、タブレット端末、パソコンでの動作は保証しておりません。

〈ミニシロッコファン・VAV ダンパー・VAV チャンバー・ダンパーコントローラ関連〉

症状	確認	原因と対処法
ファンの音が大きい	HEPA フィルターが汚れていませんか?	➡ HEPA フィルターのお手入れをしてください。(P.114)
ファンから著しい(異常な)騒音・振動が発生している	—	➡ ご使用を中止したあと、必ずファンコントローラ用スイッチと VAV ダンパーコントローラ用スイッチと応急運転スイッチ (P.21) を切り、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
ファンコントローラ、ダンパーコントローラ部から焦げ臭いにおいがする	—	

〈熱交換気ユニットリモコン・熱交換気ユニット〉

熱交換気ユニットの取扱説明書をご確認ください。

〈エアコン 関連〉

	症状	原因と対処法
エアフィルターお掃除運転	運転しない	エアフィルターお掃除運転は、前面パネルが開いていると、運転しません。前面パネルが開いている可能性がありますので、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
	冷房・暖房中に運転する	設定した時刻になると、フィルターお掃除運転を開始します。冷房・暖房の運転は中断されます。
	運転時間が長い	フィルターお掃除運転のあとに、本体内部お掃除運転をする場合があります。(P.65)
	途中で運転音が変わる	フィルターお掃除運転中は、排気も同時に行います。このとき、ホコリなどが排気口で詰まらないように、定期的に排気の風量を強くしたり、終了直前に排気の運転方法を変えたりするためです。
	停止後も運転している	暖房運転停止後、室外ユニットに付いた霜を溶かすため、室外ユニットの運転を続けることがあります。(最長約 15 分間)
	勝手に動き出す 勝手に止まる	本体内部お掃除運転をしていませんか? (P.65)

症状		原因と対処法
本体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● ブレーカーが「切」になっていますか? ● エアコンの電源プラグがはずれていますか? (P.21) ● 室内温度が設定温度より、冷房時に低く、暖房時に高くなっていますか? ● お掃除運転をしていませんか? ● 霜取り運転をしていませんか? <p>⇒上記以外の場合は故障している可能性があります。IAQ ポータルの「お知らせ」の詳細画面を確認して (P.72)、「お知らせの種類と対処法」(P.74) に従い対処してください。(空調が停止しても、換気運転は常時行われるため、吹出口から微風がれます)</p>
	停止後、上下風向ルーバーが、閉じない	<ul style="list-style-type: none"> ● 停止時、上下風向ルーバーは、すぐに閉じません。確実に閉じるため、いったん大きく開いてから閉じます。 ● 本体内部お掃除運転をしていませんか? (P.65)
	室内ユニット周辺の天井や壁が黒く汚れる	空気中のちりやホコリがエアコンによる空気の循環や静電気で壁などに付着するためです。壁紙の種類によっては、汚れが付着しやすいものがあります。
	水漏れする	<p>ドレンホースが汚れで詰まっている可能性があります。</p> <p>⇒お買い上げの販売店にお問い合わせください。</p>
音・振動	“ブシュッ”という音	霜取り運転時や運転停止時に、エアコン内部の冷媒ガスの流れが切り替わる音です。
	“ピシッ” “パキッ”という音	温度変化でエアコンの樹脂部分が伸び縮みする音です。
	水の流れるような“シャー” “ボコボコ”という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷媒ガスがエアコン内部に流れている音です。 ● 暖房運転停止後、霜取り運転する音です。
	“ゴー”という音	エアフィルターお掃除運転開始時や、本体内部お掃除運転中に排気している音です。
	“バタバタ” “ガクガク”という音	エアフィルターが正しく取り付けられていないと、エアフィルターお掃除運転時に、エアフィルターのお掃除ノズルが当たって音がすることがあります。 ⇒お買い上げの販売店にお問い合わせください。
	“ブーン”という音	エアフィルターを掃除している音です。
	“ポコポコ”という音	ドレンホース内の水が逆流する音です。特に気密性の高い部屋で換気扇を回しているときや、屋外に強風が吹いているときに発生します。 ⇒部屋の吸気口を開けると解消される場合があります。
	エアコンから著しい(異常な)騒音・振動が発生している	⇒ご使用を中止したあと、必ずエアコンの電源プラグ (P.21) を抜き、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

商標について

- Android および Google Chrome は Google LLC の商標または登録商標です。
- iPhone および safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- “WPATM”、“WPA2TM” および “WPA3TM” は、“Wi-Fi Alliance®” の商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では「™」、「®」マークは一部記載していません。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ソフトウェアに関するお知らせ

IAQ ポータルは、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック（株）（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (LGPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (6) GPL V2.0、LGPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3) ~ (6) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての默示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

詳細は、本製品の設定画面から所定の操作により表示されるライセンス条件をご参照ください。(P.102)

パナソニックは本製品の発売から少なくとも3年間、ご要望があった方に対し、CD-ROM などにて、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すそのほかの条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読み取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。お買い上げの販売店にご連絡ください。なお、お送りする際の媒体、送料などの実費についてはお客様のご負担になりますので、あらかじめご了承ください。

エアコンは、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック (株) (パナソニック) が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア

上記 (3) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての默示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

最新の情報は、パナソニックのウェブサイトのエアコンの取扱説明書をご確認ください。

cJSON

Copyright (c) 2009 Dave Gamble

Copyright (c) 2009-2017 Dave Gamble and cJSON contributors

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

ソフトウェアに関するお知らせ 〈つづき〉

wpa_supplicant

Copyright (c) 2005-2009, Jouni Malinen
<j@w1.fi>

Copyright (c) 2008, Jouni Malinen <j@w1.fi>

wpa_supplicant

Copyright (c) 2003-2019, Jouni Malinen
<j@w1.fi> and contributors

All Rights Reserved.

This program is licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).

If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

License

This software may be distributed, used, and modified under the terms of

BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF

MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

CMSIS

COPYRIGHT(c) 2017 STMicroelectronics
(C) COPYRIGHT STMicroelectronics

Copyright (c) 2017 STMicroelectronics. All rights reserved.

Copyright (c) 2009-2017 ARM Limited. All rights reserved.

Copyright (c) 2009-2018 Arm Limited. All rights reserved.

Copyright (c) 2017-2018 Arm Limited. All rights reserved.

Copyright (c) 2017-2018 IAR Systems

Mbed TLS

Copyright (C) 2006-2015, ARM Limited, All Rights Reserved

Copyright (C) 2006-2016, ARM Limited, All Rights Reserved

Copyright (C) 2006-2017, ARM Limited, All Rights Reserved

Copyright (C) 2006-2018, ARM Limited, All Rights Reserved

Copyright (C) 2006-2018, Arm Limited (or its affiliates), All Rights Reserved

Copyright (C) 2006-2018, Arm Limited (or its affiliates), All Rights Reserved

Copyright (C) 2006-2019, ARM Limited, All Rights Reserved

Copyright (C) 2006-2019, Arm Limited (or its affiliates), All Rights Reserved

Copyright (C) 2016, ARM Limited, All Rights Reserved
Copyright (C) 2016-2018, ARM Limited, All Rights Reserved
Copyright (C) 2018, Arm Limited (or its affiliates), All Rights Reserved
Copyright (C) 2018, Arm Limited, All Rights Reserved
Copyright The Mbed TLS Contributors

RealtekSDK
(C) COPYRIGHT 2011 STMicroelectronics
(c) COPYRIGHT 2017 Realtek Semiconductor Corporation
Copyright (C) 2019 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.
Copyright (c) 2006-2013 ARM Limited
Copyright (c) 2009-2016 ARM Limited. All rights reserved.
Copyright (c) 2009-2017 ARM Limited. All rights reserved.
Copyright (c) 2009-2018 Arm Limited. All rights reserved.
Copyright (c) 2013 ARM LIMITED All rights reserved.
Copyright (c) 2013 Realtek Semiconductor Corp.
Copyright (c) 2013-2016 Realtek Semiconductor Corp.
Copyright (c) 2014, Realtek Semiconductor Corp. All rights reserved.
Copyright (c) 2015, Realsil Semiconductor Corporation. All rights reserved.
Copyright (c) 2015, Realtek Semiconductor Corp. All rights reserved.
Copyright (c) 2017, Realsil Semiconductor Corporation. All rights reserved.
Copyright (c) 2017, Realtek Semiconductor Corporation. All rights reserved.
Copyright (c) 2017-2018 Arm Limited. All rights reserved.
Copyright 2014 Tencent. All rights reserved.

Copyright(c) 2007 - 2012 Realtek Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2007 - 2016 Realtek Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2007 - 2017 Realtek Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2007 - 2018 Realtek Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2014, Realtek Semiconductor Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2015, Realtek Semiconductor Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2016, Realtek Semiconductor Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2017, Realtek Semiconductor Corporation. All rights reserved.
Copyright(c) 2019, Realtek Semiconductor Corporation. All rights reserved.
copyright Kulesh Shanmugasundaram (kulesh [squiggly] isis.poly.edu)

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions

granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of,

the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. **Grant of Copyright License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. **Grant of Patent License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. **Redistribution.** You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that

You meet the following conditions:

- (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
- (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the

Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

- 5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
- 6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
- 7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
- 8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including

but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

lwIP

Copyright (c) 1997 Global Election Systems Inc.

Copyright (c) 2001-2003 Swedish Institute of Computer Science.

Copyright (c) 2001-2003 Swedish Institute of Computer Science. All rights reserved.

Copyright (c) 2001-2004 Axon Digital Design B.V., The Netherlands. All rights reserved.

Copyright (c) 2001-2004 Leon Woestenberg <leon.woestenberg@gmx.net>

Copyright (c) 2001-2004 Swedish Institute of Computer Science. All rights reserved.

Copyright (c) 2002 CITEL Technologies Ltd. All rights reserved.

Copyright (c) 2002-2003, Adam Dunkels.

Copyright (c) 2002-2003, Adam Dunkels. All rights reserved.

Copyright (c) 2003 by Marc Boucher, Services Informatiques (MBSI) inc.

Copyright (c) 2003-2004 Axon Digital Design B.V., The Netherlands. All rights reserved.

Copyright (c) 2003-2004 Leon Woestenberg <leon.woestenberg@axon.tv>

Copyright (c) 2007 Dominik Spies <kontakt@dspies.de> All rights reserved.

Copyright (c) 2010 Inico Technologies Ltd. All rights reserved.

Copyright (c) 2016 The MINIX 3

Project. All rights reserved.

Copyright (c) 2001, 2002 Swedish Institute of Computer Science.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This file is part of the lwIP TCP/IP stack.

Author: Adam Dunkels <adam@sics.se>

FreeRTOS

Copyright (C) 2017 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.

Copyright (C) 2019 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.

Copyright (C) 2020 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.

Copyright (c) 2013 ARM LIMITED All rights reserved.

The FreeRTOS kernel is released under the MIT open source license, the text of which is provided below.

This license covers the FreeRTOS kernel source files, which are located in the /FreeRTOS/Source directory of the official FreeRTOS kernel download. It also covers most of the source files in the demo application projects, which are located in the /FreeRTOS/Demo directory of the official FreeRTOS download. The demo projects may also include third party software that is not part of FreeRTOS and is licensed separately to FreeRTOS. Examples of third party software includes header files provided by chip or tools vendors, linker scripts, peripheral drivers, etc. All the software in subdirectories of the /FreeRTOS directory is either open source or distributed with permission, and is free for use. For the avoidance of doubt, refer to the comments at the top of each source file.

License text:

Copyright (C) 2019 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved. Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a

copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.
STM32CubeF4 HAL

Copyright (c) 2016
STMicroelectronics. All rights reserved.

Copyright (c) 2017
STMicroelectronics. All rights reserved.

Copyright (c) 2018
STMicroelectronics. All rights reserved.

Copyright (c) 2019
STMicroelectronics. All rights reserved.

(C) COPYRIGHT STMicroelectronics

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

無線 LAN 使用上の注意とお願い

■使用周波数帯

本機は 2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

無線 LAN 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の使用を停止したうえ下記の連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置などについてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：お買い上げの販売店

■機器認定

本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線装置を内蔵しているので、無線局の免許は不要です。

ただし、以下の行為は電波法で禁止されています。

- ・無線装置を分解／改造する。
- ・本体銘板（P.144）をはがす。
- ・本体銘板に記載している適合表示を消す。

■使用期限

使用に当たり、以下の制限がありますので、あらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および本機の使用または使用不能から生じる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- 日本国内でのみ使用できます。

- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。

無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID ※）が表示されることがあります、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。※無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能となります。

- 本機は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。
- 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなったりすることがあります。
 - ・電子レンジ、デジタルコードレス電話機
 - ・他の無線 LAN 機器
 - ・その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器（Bluetooth 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など）
 - ・電波が反射しやすい金属物など

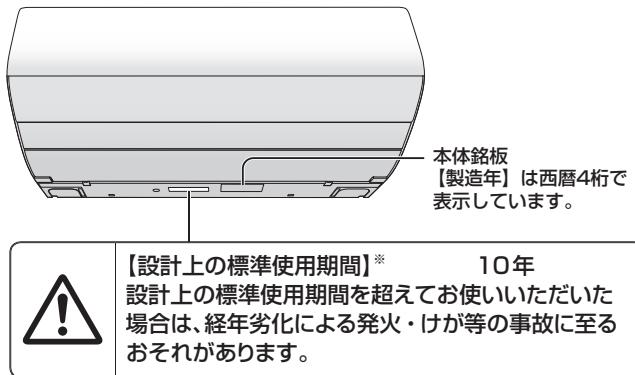
■セキュリティ対策

- 無線 LAN は電波を使ってデータを送受信するため、不正なアクセスを受けるおそれがあります。データの安全を確保するためルーターは、セキュリティ対策を行ってください。セキュリティ対策を実施せず問題が発生した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

- ルーターのパスワード（暗号化キー）は、8 文字以上、63 文字以下に設定することをおすすめします。（文字数の制限はルーターの取扱説明書をご確認ください）

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化により、危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示をエアコン本体の銘板近傍に行っています。



※【設計上の標準使用期間】とは？

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。
また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件…JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による

電源電圧	製品の定格電圧による
周波数	50 Hzまたは60 Hz
冷房	室内温度 27 °C (乾球温度)
	室内湿度 47 % (湿球温度19 °C)
	屋外温度 35 °C (乾球温度)
	屋外湿度 40 % (湿球温度24 °C)
暖房	室内温度 20 °C (乾球温度)
	室内湿度 59 % (湿球温度15 °C)
	屋外温度 7 °C (乾球温度)
	屋外湿度 87 % (湿球温度6 °C)
設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置
負荷条件	住宅 木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ 製品能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1年間の使用日数 東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間 冷房：9時間／日 暖房：7時間／日
	1年間の使用時間 冷房：1,008時間／年 暖房：1,183時間／年

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

ファームウェアの更新について

IAQ ポータルは、インターネットを通じて当社のファームウェアアップデートサーバーに接続し、一部のファームウェアを自動で最新版に更新する機能を持っています。

ファームウェア更新中

電源を切ったり
microSDカードを抜くなど
本体操作をしないでください。
ファームウェア更新完了後は
自動で再起動します。

- ファームウェアの更新は IAQ ポータルがインターネットに接続時に自動的に行われます。インターネットの常時接続を推奨します。
ファームウェアの更新時に必要な通信速度の目安は 1 Mbps 以上です。
- IAQ ポータルは電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。本機をインターネットに接続する場合は、必ず ルーター等を経由し接続してください。
- ファームウェア更新中も換気・空調の運転は継続します。
- ファームウェア更新中は IAQ ポータルや、スマートフォンからの操作はできません。お客様の操作中にファームウェア更新が開始される可能性がありますが、その際は再起動後に再度操作してください。
- ファームウェアの更新内容は当社ホームページでご確認いただけます。（P.76）
- ファームウェアの解析、改造は行わないでください。
- ファームウェア更新中に IAQ ポータルの電源を切らないでください。
故障の原因になります。

仕様

品名：全館空調ユニット（6.3kW/8.0kW）

消費電力	冷房標準時	2760 W/3280 W					
	暖房標準時	4280 W/4280 W					
	暖房低温時	4110 W/4110 W					
騒音	45 dB						
空調風量	7:1420 m ³ /h	6:1100 m ³ /h	5:1000 m ³ /h	4:860 m ³ /h	3:700 m ³ /h	2:600 m ³ /h	1:400 m ³ /h

- 冷房標準時、暖房標準時、暖房低温時の条件はエアコンの仕様（P.149～152）をご確認ください。
- 消費電力は専用エアコン、ミニシロッコファンが最大出力運転となった場合の値です。
- 本体騒音の測定条件は以下に示す通りです。
全館空調ユニット内部の空調機（室内ユニット）：強
全館空調ユニット内部の送風機：強（システム圧力損失最大）
無響室内での機器正面1 m、両側面1 m の平均値

品名：IAQ ポータル

品番	FY-SSC30	FY-SSC30MA
電源電圧	AC100V 50/60Hz	
消費電力	1.9W	
画面	液晶	3.5インチフルカラー TFT 液晶
画面	画素数	240×320 px
	輝度	調節可能
使用周波数	2.4GHz	
電波の到達距離	障害物のない場所での水平見通し距離：約 5 m (周囲環境により異なります)	
使用温度範囲	-10 °C ~ +40 °C	
寸法	高さ：約 120 mm 幅：約 120 mm 奥行：約 56.5 mm	
質量	約 340g	

■無線 LAN 部

無線 LAN 規格…IEEE802.11 b / g / n
周波数範囲…2.4 GHz 帯
暗号化方式…WPATM / WPA2TM / WPA3TM



2.4 GHz の帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

品名：通信線中継器

品番	FY-RDC01
電源電圧	DC5 V
消費電力	0.7 W
質量	約 640 g

消費電力は LED がすべて点灯した場合の最大値を示します。

品名：ミニシロッコファン

品番		FY-21DC1						
送風機仕様	電源電圧	DC280 V						
	速調	7	6	5	4	3	2	1
	風量	710 m ³ /h	550 m ³ /h	500 m ³ /h	430 m ³ /h	370 m ³ /h	325 m ³ /h	230 m ³ /h
	消費電力	140 W	64 W	49 W	34 W	32 W	17 W	9 W
	騒音	側面	43.5 dB	38.5 dB	36.5 dB	33.0 dB	33.0 dB	33.0 dB
		吸込側	48.0 dB	43.0 dB	41.0 dB	37.5 dB	37.5 dB	37.5 dB
	質量	約 9.0 kg						
電動機仕様	時間定格	連続						
	絶縁階級	E 種						
	巻線温度上昇	70 K 以下						
	取扱空気条件	温度：-10 °C ~ +50 °C						
	周囲空気条件	相対湿度：85 % 以下						
	絶縁抵抗	1 M Ω 以上						
	絶縁耐力	a.c.1500 V 1分間						

- 風量はチャンバー法による測定値です。
- 消費電力はシステム抵抗曲線上での測定値です。
- 表中の騒音は 0 (Pa) 静圧時の値で測定条件は以下に示す通りです。
側面 … 本体側面 1.0 m での騒音値 (吐出側騒音含まず)
吸込側 … 吸込側 1.0 m での騒音値 (吐出側騒音含まず)

品名：ファンコントローラ

品番		FY-SCM03
電源電圧		AC200 V 50/60 Hz
動作時消費電力		280 W
質量		約 3.7 kg
周囲空気 条件	温度	-10 °C ~ +40 °C
	相対湿度	85 % 以下
絶縁抵抗		1 M Ω 以上
絶縁耐力		a.c.1500 V 1分間
推奨電源コード		VVF φ 2 mm (電源接続仕様：速結端子)

仕様 <つづき>

品名: VAV (風量調整) ダンパー

品番	FY-MDV04S	
電源電圧	DC12 V	
動作時消費電力	1.2 W	
質量	約 1.0 kg	
周囲空気	温度	−10 °C ~ +60 °C
条件	相対湿度	85 % 以下
絶縁抵抗		1 M Ω以上
絶縁耐力		a.c.1000 V 1分間

品名: ダンパーコントローラ

品番	FY-SCD03	
電源電圧	AC100 V 50/60 Hz	
動作時消費電力	4.8 W	
質量	約 2.0 kg	
周囲空気	温度	−10 °C ~ +40 °C
条件	相対湿度	85 % 以下
絶縁抵抗		1 M Ω以上
絶縁耐力		a.c.1000 V 1分間
推奨電源コード	VVF φ 2 mm (電源接続仕様: 速結端子)	

品名: VAV チャンバー

品番	FY-BBHV0825	FY-BBHV0826	FY-BBHV0827
電源電圧	AC100 V 50/60 Hz		
動作時消費電力	2.5 W	2.5 W	2.8 W
質量	約 6.2 kg	約 6.3 kg	約 6.3 kg
周囲空気	温度	−10 °C ~ +40 °C	
条件	相対湿度	85 % 以下	
絶縁抵抗		1 M Ω以上	
絶縁耐力		a.c.1000 V 1分間	
推奨電源コード	VVF φ 2 mm (電源接続仕様: 速結端子)		

品名：専用エアコン (JIS C9612に準拠)

項目		品番	室内ユニット	室外ユニット
		FY-CS632DXP2 / FY-CU632DXP2		
区分			冷暖兼用セパレート型ルームエアコン／壁掛け インバータータイプ	
能力	冷房標準能力	kw	6.3 (0.5 ~ 6.8)	
	除湿能力	L/h	3.6	
	暖房標準能力	kw	7.1 (0.4 ~ 11.5)	
	暖房低温能力	kw	9.0	
風量		冷房標準時	m³/min	23.7
		暖房標準時	m³/min	24.9
騒音パワーレベル		冷房標準時	dB	(強)66 (微)49
		暖房標準時	dB	(強)69 (微)51
電源・周波数			V, Hz	単相 200, 50/60
電気特性	消費電力	冷房標準時	W	1,800 (120 ~ 2,480)
		暖房標準時	W	1,630 (110 ~ 4,000)
		暖房低温時	W	3,830
	運転電流	冷房標準時	A	9.05
		暖房標準時	A	8.2 (最大 20.0)
	力率	冷房標準時	%	99
		暖房標準時	%	99
	始動電流	A		9.05
エネルギー		冷房(CSPF)／暖房 (HSPF)		6.9 [7.0] / 6.0 [5.9]
消費効率		通年(APF)／区分		6.3 / Ⅲ [6.2 / 区分:F / 省エネ基準達成率 124%]
消費		期間合計	kWh	1,891 [2,036]
電力量		冷房時／暖房時 (月)	kWh	158 [146] / 240 [275]
冷媒配管	接続口	液側	mm	φ 6.35 (1/4") フレア補助配管
		ガス側	mm	φ 12.7 (1/2") フレア補助配管
	適用配管 (許容値)	(m)		VYP2024 タイプ (許容配管長 20, 許容高低差 15)
	適用内外接続電線	mm		VVF φ 2.0 3心
ドレン口			mm	外径 φ 16.2
				ドレンエルボ接続口 外径 φ 40
電源プラグ・長さ			m	エルバー・1.2
ブレーカー容量			A	20
製品外形寸法 (H × W × D)			mm	295 × 799 × 385
梱包外形寸法 (H × W × D)			mm	423 × 865 × 359
質量 (製品／梱包)			kg	15.5 / 18
				47 / 49

仕様 <つづき>

圧縮機	形式		—	スクロール式 1 気筒
	定格出力	W	—	1,800
送風機	ファン形式		クロスフローファン	プロペラファン 2枚羽
	モーター形式		DC ブラシレスモーター	DC ブラシレスモーター
排気ホース接続口	mm	φ 18.5	—	
熱交換器		プレートフィン形 強制通風式	プレートフィン形 強制通風式	
冷媒制御装置		—	膨張弁	
冷凍機油		—	FW50S	
適正冷媒量	g	R32 · 1370		
追加チャージ量	g/m	(10 m を超える場合) 20		
保護装置		ヒューズ・電子式保護装置		
運転調節	操作スイッチ		ワイヤレスリモコン	—
	タイマー		「入」「切」時刻設定式プログラムタイマー	—
	温度調節		電子式サーモスタート	—
掃除口ボット		搭載	—	
付属品	室内		据付板 (ネジ付き)、リモコン (本体、単3アルカリ乾電池、ホルダー、ネジ)、配管押さえバンド ※リモコン出荷時収納箇所: 室内機内	
	室外		ドレンエルボ	
	その他		排気ホース、先端カバー、排気ホースジョイント、ダストカウス	
電気用品安全法		第三者認証品 S-JET		

- (1) 冷房時の表示は JIS 条件 (室内 27 °C DB · 19 °C WB、室外 35 °C DB · 24 °C WB) 室内強風運転を示します。除湿能力は、定格冷房運転時の値を示します。
 - (2) 暖房時の表示は JIS 条件 (室内 20 °C DB、室外 7 °C DB · 6 °C WB) 室内強運転を示します。暖房低温能力は JIS 条件 (室内 20 °C DB、室外 2 °C DB · 1 °C WB) 室内強運転を示します。
 - (3) 驚音は無響室内、上記 (1) (2) の JIS 条件で測定した、音響パワーレベルの値。実際の据付状態では、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示値よりも大きくなるのが普通です。
 - (4) 室外ユニットの寸法には、取っ手、配管接続部分または電源カバー部分等の突起部分は含まれていません。
 - (5) [] 内の数値は JIS 条件 (2005 年版) におけるデータです。
- ※第三者試験機関 (一財) 電気安全環境研究所 (JET) の S 認証を電気冷房機として受けております。ダクトおよび換気扇等は S 認証範囲に含んでおりません。

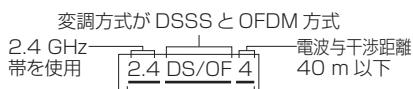
【警告】安全のため漏電遮断器およびアースの設置をしてください。

■無線 LAN 部

無線 LAN 規格…IEEE802.11 b / g / n

周波数範囲…2.4 GHz 帯

暗号化方式…WPATM / WPA2TM / WPA3TM



2.4 GHz の帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

品名：専用エアコン (JIS C9612に準拠)

項目		品番	室内ユニット	室外ユニット
		FY-CS802DXP2 / FY-CU802DXP2		
区分			冷暖兼用セパレート型ルームエアコン／壁掛け インバータータイプ	
能力	冷房標準能力	kw	8.0 (0.5 ~ 8.2)	
	除湿能力	L/h	4.8	
	暖房標準能力	kw	9.5 (0.4 ~ 11.5)	
	暖房低温能力	kw	9.0	
風量		冷房標準時	m³/min	24.5
		暖房標準時	m³/min	26.4
騒音パワーレベル		冷房標準時	dB	(強)68 (微)49
		暖房標準時	dB	(強)70 (微)51
電源・周波数			V, Hz	単相 200, 50/60
電気特性	消費電力	冷房標準時	W	2,850 (120 ~ 3,000)
		暖房標準時	W	2,600 (110 ~ 4,000)
		暖房低温時	W	3,830
	運転電流	冷房標準時	A	14.3
		暖房標準時	A	13.1 (最大 20.0)
	力率	冷房標準時	%	99
		暖房標準時	%	99
	始動電流	A		14.3
エネルギー		冷房(CSPF)／暖房 (HSPF)		6.1 [6.1] / 5.5 [5.4]
消費効率		通年(APF)／区分		5.7 / Ⅲ [5.6 / 区分: G / 省エネ基準達成率 124%]
消費		期間合計	kWh	2,655 [2,863]
電力量		冷房時／暖房時 (月)	kWh	228 [213] / 334 [381]
冷媒配管	接続口	液側	mm	φ 6.35 (1/4") フレア補助配管
		ガス側	mm	φ 12.7 (1/2") フレア補助配管
	適用配管 (許容値)	(m)		VYP2024 タイプ (許容配管長 20, 許容高低差 15)
	適用内外接続電線	mm		VVF φ 2.0 3心
ドレン口			mm	外径 φ 16.2 ドレンエルボ接続口 外径 φ 40
電源プラグ・長さ			m	エルバー・1.2
ブレーカー容量			A	20
製品外形寸法 (H × W × D)			mm	295 × 799 × 385
梱包外形寸法 (H × W × D)			mm	423 × 865 × 359
質量 (製品／梱包)			kg	15.5 / 18
				50 / 52

仕様 <つづき>

圧縮機	形式		—	スクロール式 1 気筒
	定格出力	W	—	1,800
送風機	ファン形式		クロスフローファン	プロペラファン 2枚羽
	モーター形式		DC ブラシレスモーター	DC ブラシレスモーター
排気ホース接続口	mm	φ 18.5	—	
熱交換器		プレートフィン形 強制通風式	プレートフィン形 強制通風式	
冷媒制御装置		—	膨張弁	
冷凍機油		—	FW50S	
適正冷媒量	g	R32 · 1370		
追加チャージ量	g/m	(10 m を超える場合) 20		
保護装置		ヒューズ・電子式保護装置		
運転調節	操作スイッチ		ワイヤレスリモコン	—
	タイマー		「入」「切」時刻設定式プログラムタイマー	—
	温度調節		電子式サーモスタート	—
掃除口ボット		搭載	—	
付属品	室内	据付板 (ネジ付き)、リモコン (本体、単3アルカリ乾電池、ホルダー、ネジ)、配管押さえバンド ※リモコン出荷時収納箇所: 室内機内		
	室外	ドレンエルボ		
	その他	排気ホース、先端カバー、排気ホースジョイント、ダストカウス		
電気用品安全法		第三者認証品 S-JET		

- (1) 冷房時の表示は JIS 条件 (室内 27 °C DB · 19 °C WB、室外 35 °C DB · 24 °C WB) 室内強風運転を示します。除湿能力は、定格冷房運転時の値を示します。
 - (2) 暖房時の表示は JIS 条件 (室内 20 °C DB、室外 7 °C DB · 6 °C WB) 室内強運転を示します。暖房低温能力は JIS 条件 (室内 20 °C DB、室外 2 °C DB · 1 °C WB) 室内強運転を示します。
 - (3) 驚音は無響室内、上記 (1) (2) の JIS 条件で測定した、音響パワーレベルの値。実際の据付状態では、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示値よりも大きくなるのが普通です。
 - (4) 室外ユニットの寸法には、取っ手、配管接続部分または電源カバー部分等の突起部分は含まれていません。
 - (5) [] 内の数値は JIS 条件 (2005 年版) におけるデータです。
- ※第三者試験機関 (一財) 電気安全環境研究所 (JET) の S 認証を電気冷房機として受けております。ダクトおよび換気扇等は S 認証範囲に含んでおりません。

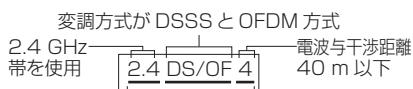
【警告】安全のため漏電遮断器およびアースの設置をしてください。

■無線 LAN 部

無線 LAN 規格…IEEE802.11 b / g / n

周波数範囲…2.4 GHz 帯

暗号化方式…WPATM / WPA2TM / WPA3TM



2.4 GHz の帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

使いかた・お手入れ・修理などは…

■お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話

引渡日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(P.126~133)
でご確認のあと、直らないときは、
まず電源を切って、引渡日と右の
内容をご連絡ください。

●製品名 IAQポータル

●品番

●故障部位

●異常コード、異常メッセージ

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間

引渡日から1年間
(エアコンの冷凍サイクルは引渡日から5年間)

●診断の結果、修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間

エアコン

10年

エアコン以外

6年

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後エアコンは10年、エアコン以外は6年保有しています。



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

- これは、エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを認識いただくための表示です。
- 取りはすし時にはフロン類の回収が必要です。また、廃棄時は、家電リサイクル法に基づく適正な引渡しをしていたらしく、確実にフロン類の適正処理がされます。

MEMO

MEMO

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2023

Printed in Japan

SCM030420

P1023-0